

ファイナンシャルアカデミーへ ようこそ!

Think Money. Think Life.

Welcome

スクール案内リーフレット



www.f-academy.jp

入学相談フリーダイヤル ☎ 0120-104-384

2604

 Financial Academy

ファイナンシャルアカデミーは 「お金の教養」を身につけるための 日本最大級の総合マネースクールです。

貯蓄や家計管理といった身近な生活のお金から、
株式投資や不動産投資といった資産運用、会計や経済、
人生と社会を豊かにするお金との付き合い方まで幅広く学ぶことができます。

2002年の創立以来、累計80万人超の方が、
独自の体系的カリキュラムと実践的な授業で学んでいます。

Contents | 目次

目次/代表挨拶.....	2	成果が出せる3つの特徴.....	35
歴史と沿革.....	4	1. 3ヵ月ですべて身につく.....	36
ファイナンシャルアカデミーのこだわり.....	6	2. 1年間サポートが続く.....	38
お金の教養.....	8	3. 生涯 資産が増やせる.....	40
お金の教養 STAGE.....	10	スクールの受講生.....	42
メインスクール.....	12	スクール入学後のイメージ.....	44
株式投資スクール.....	14	受講料について.....	46
投資信託スクール.....	18	受講手続きについて.....	47
不動産投資スクール.....	22	よくある質問.....	48
お金の教養スクール.....	26	入学・受講相談/教室案内.....	49
中上級ゼミ.....	30	卒業生の声.....	50
アドバンススクール.....	32	ファイナンシャルアカデミー基本制度規約.....	52
お金の教養フェスティバル.....	34	ファイナンシャルアカデミー受講規約.....	54
		ファイナンシャルアカデミー利用規約.....	55

いまから20年以上前、社会に出て何年も経つのに
貯金すらまともにできていないという現実にははぶつかっていました。

お金の使い方、管理の仕方、増やし方など、「正しいお金の使い方」のマニュアルを誰からも教わっていないことに、
社会に放り出されてから気づいたのです。

「一生懸命に勉強し、よい大学に入り、よい会社に勤めなさい」
私が子どもの頃、両親はこう言い続けてきました。
私と同じような教育を受けてきた人は少なくないでしょう。

しかし、よい会社に勤められたとしても、正しいお金の扱い方を知らないために、
働いても働いてもなぜかお金が貯まらないと感じていたり、
お金が気になってチャレンジできなかったという後悔を抱えていたり、
老後のお金が心配で長生きすることに前向きになれなかったり、と
経済的な不安やストレスが原因で生活や人生が楽しめない——そんな人は少なくありません。

そればかりか、間違った使い方をしてしまうと、本来、生活を豊かにするはずのお金が凶器となり、自分や家族の人生を狂わせてしまいます。

信用経済の中で溺れないために、正しい「お金の教養」を身につける。
豊かで不安のない生活を送るために、正しい「お金の教養」を身につける。

一人でも多くの人に「お金の教養」を学んでもらうことで、
真に豊かな人生を送ってほしいという想いから誕生したファイナンシャルアカデミーは、
創立24年を迎えました。

正しいお金の扱い方を学べば、人生が変わります。
ファイナンシャルアカデミーは、受講生にそんな「人生体験」をしてもらうために、
これからも全力で「お金の教養」を広めていきます。

絶対的な 中立性

私たちは、巷の多くのマネーセミナーやマネースクールのように、投資信託や保険、不動産を販売することを目的にしていません。販売も紹介も一切行わず、中立的な立場で「本当に価値のある」知識とノウハウを提供すること。このことに徹底的にこだわっています。

この創業以来 24 年間変わることのない「絶対的な中立性」が、多くの受講生に支持されています。

ファイナンシャルアカデミーのこれまでの取り組みは、新聞、雑誌、テレビ、ラジオをはじめ多数のメディアで取り上げられています。

<p>新聞 朝日新聞 ウォール・ストリート・ジャーナル 金融経済新聞 産経新聞 スポーツニッポン</p>	<p>スポーツ報知 東京新聞 東京スポーツ 日刊工業新聞 日刊スポーツ</p>	<p>日経ヴェリタス 日本経済新聞 毎日新聞 読売 KODOMO 新聞 読売新聞</p>
<p>雑誌 『週刊エコノミスト』(毎日新聞出版) 『日経マネー』(日経 BP)</p>	<p>『BRUTUS』(マガジンハウス) 『PRESIDENT WOMAN』(プレジデント社)</p>	
<p>テレビ 『あさチャン!』(TBS) 『NHK スペシャル』(NHK) 『N スタ』(TBS) 『おはよう日本』(NHK) 『グッド!モーニング』(テレビ朝日) 『サンデー・ジャポン』(TBS) 『ZIP!』(日本テレビ) 『シューイチ』(日本テレビ) 『スーパーJチャンネル』(テレビ朝日) 『スッキリ』(日本テレビ)</p>	<p>『世界一受けたい授業』(日本テレビ) 『潜在能力テスト』(フジテレビ) 『DayDay.』(日本テレビ) 『日曜日の初耳学』(MBS 毎日放送) 『日曜報道 THE PRIME』(フジテレビ) 『news every.』(日本テレビ) 『めざまし 8』(フジテレビ) 『Live News α』(フジテレビ) 『Live News イット!』(フジテレビ) 『ワールドビジネスサテライト』(テレビ東京)</p>	
<p>ラジオ 『僕のマネーがこんなに増えるわけがない!!』(文化放送)</p>		



日本経済新聞



マガジンハウス
『BRUTUS』




NHK
『ニュース 7』
(2024 年)



テレビ東京
『ワールドビジネスサテライト』
(2021 年)

カリキュラムは厚生労働省の職員向けの研修、Jリーグのサッカー選手に向けた研修、多くの有名企業の研修としても採用され、分かりやすく、実践につながるカリキュラムが評価されています。

- | | |
|---|---|
| <p>企業・団体
朝日信用金庫
足利銀行
アントステラ
ANA ファシリティーズ
ABC Cooking Studio
エス・アンド・アイ
SBS ホールディングス
NTT 労働組合
オプトホールディング
北日本銀行
金融広報中央委員会
厚生労働省年金局 (GPIF)
資生堂労働組合
Jリーグ
ジェコス
ソフトバンクテレコム
千代田区男女共同参画センター
ツムラ労働組合
東京証券取引所
東京新聞
東京労働組合
投資信託協会
日本 FP 協会</p> | <p>日本経済新聞社
日本証券業協会・証券知識普及プロジェクト
パナソニック
パレット共済会
バンダイナムコエンターテインメント
東日本旅客鉄道 (JR 東日本)
ファミリーマートユニオン
富士ゼロックス
不動産証券化協会
ポストン・コンサルティング・グループ
丸井グループ
三井住友トラスト不動産
三越労働組合
三菱鉛筆
メットライフ生命保険
守谷商会
UTグループ
読売新聞
楽天証券
リビング新聞社
ルネサステクノロジー
レンドリース・ジャパン
ロイヤルホスト</p> |
|---|---|



人と組織をつよめる
ファイナンシャルウェルネス研修

社員の経済的ストレスを減らし、生産性と意欲を高める従業員向け金融教育として「ココマネ(ココロ×マネー)」を提供しています。



ANA ファシリティーズ

三菱鉛筆



UTグループ

Jリーグ

※一部抜粋

学校での「金融教育」が必修化される 10 年以上前から、様々な学校で金融教育を無償で提供し続けています。

- | | |
|--|---|
| <p>学校
青山学院大学
秋田県立湯沢翔北高校
大阪市立中央高等学校
岡山県立高梁高等学校
沖縄県立那覇国際高等学校
香川県立三木高等学校
鹿児島県立串良商業高等学校
金沢高等学校
関西中央高等学校
岐阜県立益田清風高等学校
京都共栄学園中学校高等学校
熊本県立南陵高等学校
江東区立砂町中学校
神戸夙川学院大学
五所川原市立五所川原第三中学校
小平市立学園東小学校
埼玉県立鴻巣女子高等学校
佐賀県立有田工業高等学校
札幌北斗高等学校
滋賀県立長浜北高等学校
静岡県立科学技術高等学校
品川女子学院
島根県立矢上高等学校</p> | <p>樟蔭高等学校
城西大学
中央大学
東海大学付属高輪台高等学校
静岡女子高等学校
東海大学付属高輪台高等学校・中部
東京電機大学
東京都立千早高等学校
徳島県立富岡東高等学校
栃木県立那須清峰高等学校
鳥取県立鳥取商業高等学校
ドルトン東京学園
名古屋大谷高等学校
日本女子大学附属豊明小学校
兵庫県立小野高等学校
福岡県立小倉商業高等学校
平安女学院中学校・高等学校
北海道小樽水産高等学校
明星学園高等学校
山形県立村山産業高等学校
山口県立萩商工高等学校
米沢中央高等学校
立命館宇治高等学校</p> |
|--|---|



文部科学省「霞が関子ども見学デー」



小平市立学園東小学校



品川女子学院



東京電気大学

※一部抜粋

お金の教養[®]

お金の教養[®]とは？

ファイナンシャルアカデミーは、「すべての人に、お金の教養を。」をミッションとして掲げています。

「お金の教養」とは、お金を人生の味方につけ、お金に縛られず豊かな生活を送るための「教養」。

考え方、貯め方、使い方、稼ぎ方、増やし方、維持管理、社会還元という7つの要素から成るこの「お金の教養」を高めていくことで、不安の解消はもちろん、日々の暮らしに、人生に、本当の意味での豊かさをもたらすことができます。

※「お金の教養」は、ファイナンシャルアカデミーの登録商標（2009年取得）です。



お金の教養 STAGE

お金の教養 STAGE をチェックしよう

現在、自分にどのくらい「お金の教養」があるのかを見える化するためのフレームワークが「お金の教養 STAGE」です。すべての項目に目を通し、当てはまるものにチェックを入れるだけで、あなたの現在地点がわかります。STAGE が低い要素があれば「意識的に上げる」努力をすることで、効率よく「お金の教養」を高めることができます。

チェック方法

すべての項目に目を通し、当てはまるものにチェックを入れたら、横軸の合計数を一番右の欄に書き込んでみましょう。5つのSTAGEのどこの合計数が多いかを見ることで、現在の自分自身のお金の習慣や思考のレベルが見えてきます。

また、お金の教養の7つの要素それぞれにおいても、最も多くのチェックがついたSTAGEがあなたの現在地点です。STAGEが低い要素があれば「意識的に上げる」努力をすることで、効率よく全体のSTAGEを高めることができます。

あなたの現在の
お金の教養
STAGE

お金の教養 STAGE チェックシート

1 考え方	2 貯め方	3 使い方	4 稼ぎ方	5 増やし方	6 維持管理	7 社会還元
お金に対して偏った考えを持っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> すぐにネガティブな言葉を発してしまう <input type="checkbox"/> 新聞ではなくテレビやインターネットから情報を得ている <input type="checkbox"/> 1年後の目標を立てていない 	お金が貯まらない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 収支が赤字の月が多い <input type="checkbox"/> お金がいつの間にか減っている <input type="checkbox"/> 家計が自転車操業になっている 	借金をしないと生活が回らない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 欲しいものがあつたら衝動的に買ってしまう <input type="checkbox"/> 貯蓄額よりも借金の金額のほうが多い <input type="checkbox"/> クレジットカードの分割払い、リボ払いを利用している 	目の前の生活のために働いている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 目の前の生活のために働いている <input type="checkbox"/> 働く時間はほどほどに抑えたいと考えている <input type="checkbox"/> 短期的な収入で仕事を判断している 	運よくお金が増えないかと日々願っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 宝くじやギャンブルが好き <input type="checkbox"/> 運よくお金が増えないかと期待している <input type="checkbox"/> 銀行預金の金利を知らない 	お金の貸し借りや詐欺でトラブルになったことがある <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 友だちにお金を貸している <input type="checkbox"/> お金の貸し借りや詐欺でトラブルになったことがある <input type="checkbox"/> 借金やリボ払いの残高が把握できていない 	与えられることはあっても与えたことはない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 募金活動に興味がない <input type="checkbox"/> 人の成功がうらやましい <input type="checkbox"/> 格差社会であることに不満がある
将来の不安があるが答えが見えない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ネガティブな言葉を発する友人が多い <input type="checkbox"/> 将来の不安を数値化して把握できている <input type="checkbox"/> 多少不便でも出費が少ない選択肢をとっている 	貯蓄ができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ごくたまに預金通帳を記帳している <input type="checkbox"/> 将来いくら必要なのか分からないまま貯蓄している <input type="checkbox"/> 毎月の貯蓄額がまちまちだ 	毎月、何に使ったかわからない出費が多い <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 我慢できずに欲しいものをかってしまうことが多い <input type="checkbox"/> タダと聞くとついつい惹かれてしまう <input type="checkbox"/> どんな保障がよく理解しないまま保険に加入している 	安定した収入を得ることができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安定した収入を得ることができていない <input type="checkbox"/> 収入を増やすには働く時間を増やさなければと考えている <input type="checkbox"/> スキルや能力アップのためではなく、生活のために働いている 	低金利に不満はあるが、預貯金しかしていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 預貯金以外はリスクがあって怖いと感じている <input type="checkbox"/> お金を増やすための本を読んだり、セミナーを受講してみたい <input type="checkbox"/> 少しでも金利のよい定期預金を探している 	貯蓄の総額を把握していない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 毎月の収支だけでなく、貯蓄の総額も把握している <input type="checkbox"/> 公的年金や退職金の見込額を把握している <input type="checkbox"/> すべての借金やローンの残高を把握している 	身内や親友の助けにすることができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ボランティアへの参加に興味がある <input type="checkbox"/> 身内や親友を支えることが多い <input type="checkbox"/> 格差社会であることは当然だと思う
将来の不安を解決するため日々行動している <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 同じステージや下のステージの友だちが多い <input type="checkbox"/> ライフプランの問題点はわかるが行動につなげられずにいる <input type="checkbox"/> ムダな時間が多いと思っている 	先取り貯蓄等、貯蓄の仕組みができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 毎月一定額を先取り貯蓄できている <input type="checkbox"/> 老後に向けて一定ペースで貯蓄できている <input type="checkbox"/> 貯蓄の一部を運用に振り向けることができていない 	支出をコントロールできていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 必要なものと欲しいものを区別できている <input type="checkbox"/> コストパフォーマンスを意識して買い物できている <input type="checkbox"/> 適正な保障の保険に加入することができている 	数年後も収入が増える働き方ができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 数年後も収入が増える働き方ができている <input type="checkbox"/> 労働時間を減らしても収入が増える方法が理解できている <input type="checkbox"/> ビジネススキームを構築することを意識して働くことができていない 	投資信託、401kなどの受け身の運用のみ <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 資産運用はしているが、投資信託、401kなどの受け身の運用のみ <input type="checkbox"/> どの運用法が自分に向いているのかを模索している <input type="checkbox"/> ニュースや経済指標を資産運用に活かしていない 	持っている資産(家、車、株、保険等)の時価を知っていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 持っている資産(家、車、株、保険等)の時価を知っている <input type="checkbox"/> お金を生まないローンはせっせと繰り上げ返済している <input type="checkbox"/> 家計のB/Sを作っている 	募金やボランティアに参加したことがある <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ボランティアに参加したことがある <input type="checkbox"/> 身内に毎月、仕送りしている <input type="checkbox"/> 社会的に弱い立場の人をできるだけ助けたいと思っている
経験と失敗から成長する思考を持っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 情報の精度を高めようと努力している <input type="checkbox"/> ライフプランにおけるお金の問題はほぼ解決できている <input type="checkbox"/> 時間コストを知って一部外注化できている 	年齢の2乗の貯蓄がある(例: 40才×40=1600万円) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 年齢の2乗の貯蓄ができている <input type="checkbox"/> 老後に必要なお金の準備の目処がたっている <input type="checkbox"/> 自分なりの貯蓄のスタイルが築けている 	毎月、一定額を自己投資に使っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 将来、住居費を払う側ではなく、もらう側になるための行動が起きている <input type="checkbox"/> 毎月、一定額を自己投資に使っている <input type="checkbox"/> 民間の保険に加入しなくてもよい家計の基盤が作れている 	時間ではなく成果に連動した収入の仕組みが持っていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 世の中への影響を意識して働くことができていない <input type="checkbox"/> 労働時間を減らしても収入が増える仕組みが持っていない <input type="checkbox"/> 自分の強みを活かした働き方ができていない 	得意分野に投資して成果を出していない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 得意分野に投資して成果を出すことができていない <input type="checkbox"/> どの運用法が自分に向いているのかわかっている <input type="checkbox"/> 受け身以外の運用方法も積極的に試している 	5年以上、純資産を減らしていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 5年以上、純資産を減らしていない <input type="checkbox"/> お金を生まない借金が無い <input type="checkbox"/> 会計の専門家に資産と収入をチェックしてもらっている 	お金や知識、経験を提供することを継続している <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ボランティアに継続的に参加している <input type="checkbox"/> 誰かに知識、経験を提供することを継続している <input type="checkbox"/> 魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えることができていない
物事の本質をつかむ能力を持っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 世の中に対して新しい価値を提供できている <input type="checkbox"/> お金が軸ではなく、やりたいことを軸に日々判断している <input type="checkbox"/> 人やメディアの言葉を、事実と意見に正しく分けて考えられる 	生涯必要な額の貯蓄がある <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 意識しなくても貯蓄がどんどん増えている <input type="checkbox"/> 生涯暮らしていくのに十分な貯蓄がある <input type="checkbox"/> 貯蓄を意識しない生活ができている 	人の成長や、文化の継承などにお金を使っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 次世代に残るものにお金を使うことができていない <input type="checkbox"/> 人生を豊かにする「時間」に対してお金を投じることができている <input type="checkbox"/> ブランド物を持たなくとも、自分自身がブランドとなっている 	少しの時間で多くの収入を得る仕組みが持っていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> お金のためではなく、楽しみや人のために働いている <input type="checkbox"/> 少しの時間で多くの収入を得る仕組みが持っていない <input type="checkbox"/> 労働をなくし、資産からの収入で生計を立てられている 	再現性ある運用方法で、運用収入が支出を超えている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 運用収入が支出を超えている <input type="checkbox"/> 再現性のある方法で資産運用ができている <input type="checkbox"/> 資産運用で成果を出している仲間が10人以上いる 	労働収入がなくなっても生活ができるための資産・収入を持っている <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 身内と相続や事業承継について話し合いができている <input type="checkbox"/> 労働収入がなくなっても生活ができるための資産・収入を持っている <input type="checkbox"/> 運用(株・不動産等)、税務、法務の分野で意見をもらえるチームづくりができている 	自分が持っているものを社会に還元する仕組みができていない <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自分がボランティアに行くのではなく、それを主導する仕組みができていない <input type="checkbox"/> 自分が持っているものを社会に還元する仕組みができていない <input type="checkbox"/> 自分が社会に与えられる優れた点を理解して、還元している

STAGE 1
生活不安定型

Point

STAGE 2
環境依存型

Point

STAGE 3
堅実管理型

Point

STAGE 4
自己完成型

Point

STAGE 5
長期安定型

Point

「株式投資」「投資信託」「不動産投資」「お金の教養」の4つのスクールがファイナンシャルアカデミーの「メインスクール」。1コマ90分、全15回の授業を受講するだけで、投資スクールではテーマとなっている投資で資産を増やすための知識や実践テクニック、「お金の教養スクール」ではライフステージごとに必要な知識と賢くお金を使う方法を身につけることができます。



株式投資スクール

根拠ある銘柄選びで
受講生の7割以上がプラスの運用実績

2006年開講



全スクール
人気 No.1



授業
全15回



教科書
15冊

株の仕組みから銘柄選び、決算書の読み方、売買タイミングまで、株式投資に必要なノウハウのすべてを体系的・実践的に学べます。

→ P.14

お金の教養スクール

人生を後悔したくない!
ゼロから学ぶお金との付き合い方のすべて

2015年開講



家計全般が
学べる



授業
全15回



教科書
15冊

家計管理、ライフプラン、保険、住まい、税金、年金、定年後設計など、人生をより豊かにするためのお金の知識がまるごと学べます。

→ P.26

投資信託スクール

投資したいけどリスクが怖いあなたへ。
2,000万円の資産を築くために必要な知識のすべて

2018年開講



初心者
おすすめ



授業
全15回



教科書
15冊

投資信託の仕組みを正しく理解し、本当に有望な商品を的確に選ぶために必要な知識とノウハウのすべてを初歩から体系的に学べます。

→ P.18

不動産投資スクール

生涯続く家賃収入を手に入れる。
卒業生の2人に1人が大家さん

2005年開講



受講生
評価 No.1



授業
全15回



教科書
15冊

物件選び、収支計算、融資、節税、管理、空室対策、リフォームなど、不動産投資家になるために必要なスキルをゼロからすべて学べます。

→ P.22



ファイナンシャルアカデミーで
成果が出せる

3つの特徴

1

3カ月ですべて身につく

2

1年間サポートが続く

3

生涯資産が増やせる

→ P.35

根拠ある銘柄選びで受講生の7割以上がプラスの運用実績

株式投資スクール

株の仕組みから銘柄選び、決算書の読み方、売買タイミングまで株式投資に必要なノウハウのすべてを体系的・実践的に学べます。



全スクール
人気 No.1



授業
全 15 回



教科書
15 冊



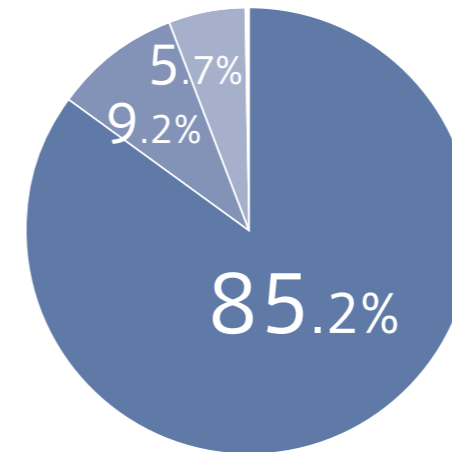
学べること

- 1,000 人以上の投資家の成功パターン
- 30 万円の自己資金で株式投資を始める方法
- 株式投資のリスクを上手にコントロールする方法
- より利益を大きくするためのテクニカルな応用スキル

こんな人におすすめ

- 株式投資が未経験でこれから始めようとしている人
- 過去に株式投資で損をした経験がある人
- 株式投資で安定的に利益を出して資産を大きく増やしたい人

Result 受講生の成果



- ▼ 受講開始 1 年後の運用実績
- 運用実績がプラス
- プラスマイナス0
- 運用実績がマイナス

受講生の **85.2%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+31.5%

※ 2025 年 12 月に「株式投資スクール」の受講生 (380 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣



藤川 里絵

マネージメント事務所 kili office 代表。ファイナンシャルプランナー (CFP® 認定者)。株式投資スクールの卒業生で、2011 年～2015 年の間に資産を 12 倍に増やす。女性視点での分かりやすい語り口が多くの受講生に支持されている。



戸松 信博

グローバルリンクアドバイザーズ株式会社代表。1995 年よりいち早く中国株に注目し、現在は購読者 3 万人超の中国株専門の情報配信サイトを運営。近著に『買い時・売り時がひと目でわかる株価チャート大全』。



野瀬 大樹

野瀬公認会計士事務所代表。NAC Nose India Pvt. Ltd. 代表。公認会計士・税理士。大手監査法人を経て独立。会計や税務に関するセミナーを多数行うほか、日本企業のインド進出を支援する。著書に『お金儲けは「インド式」に学べ!』。



浅見 陽輔

元銀行員・証券アナリスト。実務では投資運用やリスク管理、融資、システム部門まで幅広く経験。20 種類の金融系資格を保有するほか、優待株投資にも精通し、執筆活動やセミナーへも多数登壇する。近著に『図解新NISA』。

Curriculum カリキュラム

vol.1 株式投資の「3つの基本」

- study 1 株式投資の「3つの基本」
 - 1-1-1 株式投資の2つのリターン
 - 1-1-2 3つの基本①業績
 - 1-1-3 3つの基本②PER
 - 1-1-4 3つの基本③株価トレンド
- 1-1-5 身近な大化け株を見逃すな
- study 2 投資スタンスについて考える
 - 1-2-1 さまざまな投資スタンス
 - 1-2-2 個人投資家に有利な投資スタンス

vol.2 買いタイミングの考え方

- study 1 株式指標から買いタイミングを考える
 - 2-1-1 株式指標とは
 - 2-1-2 PER (株価収益率)
 - 2-1-3 PBR (株価純資産倍率)
 - 2-1-4 ROE (自己資本利益率)
 - 2-1-5 ROA (総資産利益率)
 - 2-1-6 バリューストックとグロース株
- study 2 株価チャートから買いタイミングを考える
 - 2-2-1 ローソク足
 - 2-2-2 出来高
 - 2-2-3 移動平均線
 - 2-2-4 株価チャートを使いこなすコツ①トレンドを意識する
 - 2-2-5 株価チャートを使いこなすコツ②値動きの「意味」
 - 2-2-6 優良株の歴史的な買いタイミングをチャートで考える

vol.3 売りタイミングの考え方

- study 1 株価はなぜ動くのか
 - 3-1-1 個別銘柄の変動要因
 - 3-1-2 株式市場全体の変動要因
 - 3-1-3 「3つの基本」での購入のその後
- study 2 7つの売りのタイミング
 - 3-2-1 タイミング①目標株価を達成した
 - 3-2-2 タイミング②買いの理由が崩れた
 - 3-2-3 タイミング③株価チャートで売りのサインが出ている
 - 3-2-4 タイミング④損失額が許容額を超えそう
 - 3-2-5 タイミング⑤他にもっとよい銘柄が出てきた
 - 3-2-6 タイミング⑥全体相場に期待が持たない
 - 3-2-7 タイミング⑦資金が必要

vol.4 取引の仕組み

- study 1 証券会社を選んで口座開設する
 - 4-1-1 証券会社の7つの選択基準
 - 4-1-2 口座開設の手順
 - 4-1-3 特定口座と一般口座
 - 4-1-4 NISA (少額投資非課税制度)
- study 2 売上の仕組みと売買注文の出し方
 - 4-2-1 株の売買の仕組み
 - 4-2-2 売買単位と注文の出し方
 - 4-2-3 成行注文と指値注文
 - 4-2-4 逆指値注文とその他の自動売買
 - 4-2-5 板の見方
 - 4-2-6 呼び値と制限幅
 - 4-2-7 IPO (新規公開) 株の仕組みと申込み方
- study 3 信用取引
 - 4-3-1 信用取引の4つの特徴
 - 4-3-2 信用取引の手順
 - 4-3-3 委託保証金と追証
 - 4-3-4 制度信用取引と一般信用取引

vol.5 株式とは何か

- study 1 株式とは何か
 - 5-1-1 株式とはそもそも何なのか
 - 5-1-2 日本の証券取引所
 - 5-1-3 株式以外にも取引できるものがある
- study 2 配当・株主優待の仕組み
 - 5-2-1 配当と内部留保
 - 5-2-2 株主優待
 - 5-2-3 配当・株主優待のスケジュールと株価
- study 3 資本異動
 - 5-3-1 資本異動とは何か
 - 5-3-2 株式分割
 - 5-3-3 公募増資
 - 5-3-4 第三者割当増資
 - 5-3-5 ライツ・イシュー (ライツ・オファリング)
 - 5-3-6 自社株買い
 - 5-3-7 株主異動とTOB・MBO

vol.6 決算スケジュールと業績チェック

- study 1 決算情報のチェック方法
 - 6-1-1 年間の決算スケジュール
 - 6-1-2 四半期決算のチェック方法
 - 6-1-3 月次データのチェック方法
- study 2 財務データのリサーチ手段
 - 6-2-1 会社四季報
 - 6-2-2 バフェット・コード
 - 6-2-3 株探 (かぶたん)

vol.7 決算発表と株価変動の過去事例研究

- study 1 本決算と株価
 - 7-1-1 本決算で株価が動く3つの理由
 - 7-1-2 決算発表前後の投資判断
 - 7-1-3 本決算直後の会社四季報に注目しよう
- study 2 よい決算が株価上昇につながらないケース
 - 7-2-1 事例研究①レオン自動車
 - 7-2-2 事例研究②象印マホービン
 - 7-2-3 事例研究③サイバーエージェント
- study 3 悪材料なのに株価が上昇したケース
 - 7-3-1 事例研究①ミライトワン
 - 7-3-2 事例研究②エニギモ

vol.8 財務諸表の全体像

- study 1 財務諸表の全体像
 - 8-1-1 財務諸表とは
 - 8-1-2 財務諸表分析で分かること
 - 8-1-3 減価償却費とは何か
 - 8-1-4 連結決算
- study 2 貸借対照表
 - 8-2-1 資産の部の詳細
 - 8-2-2 負債の部の詳細
 - 8-2-3 純資産の部の詳細
 - 8-2-4 受取手形・売掛金の適正水準
 - 8-2-5 棚卸資産の適正水準
 - 8-2-6 利益剰余金から配当可能年数を計算する

vol.9 財務三表の分析

- study 1 損益計算書
 - 9-1-1 損益計算書の6つの利益
 - 9-1-2 個別の損益項目
 - 9-1-3 税負担率をどう考えるか
- study 2 キャッシュフロー計算書
 - 9-2-1 3つの企業活動とキャッシュの流れ
 - 9-2-2 キャッシュフローの計算過程
 - 9-2-3 キャッシュフローを分析する観点

vol.10 財務諸表分析の過去事例研究

- study 1 財務諸表分析の過去事例研究
 - 10-1-1 事例研究①プロバスト
 - 10-1-2 事例研究②エフオーアイ
 - 10-1-3 事例研究③健康ホールディングス
 - 10-1-4 事例研究④センテック・テクノロジ
 - 10-1-5 事例研究⑤ソフトバンク
 - 10-1-6 事例研究⑥鈴鹿器工

vol.11 全体相場の分析

- study 1 全体相場と景気サイクル
 - 11-1-1 トレンド判断のポイントと景気サイクル
 - 11-1-2 全体相場と経済状況を確認するための指標
 - 11-1-3 4つの経済サイクル
- study 2 相場を分析するための視点
 - 11-2-1 GDPから景気の全体像を見る
 - 11-2-2 景気の3つの先行指標
 - 11-2-3 海外経済と株価
 - 11-2-4 金融政策と株価
 - 11-2-5 為替と株価
 - 11-2-6 長期金利と株価
- study 3 全体相場の過熱感を見極めるには
 - 11-3-1 バリュエーションから日経平均株価を考える
 - 11-3-2 信用取引の需給から考える
 - 11-3-3 25日騰落レシオで過熱感を測る

vol.12 定性分析

- study 1 定性分析の全体像
 - 12-1-1 定性分析の意義とポイント
 - 12-1-2 売上拡大余地の考え方
 - 12-1-3 経営者の優秀さを見極める
 - 12-1-4 ビーター・リンチから学ぶ「よい株」「避けるべき株」
- study 2 「独自の強み」を深掘りする
 - 12-2-1 独自の強み①商品力
 - 12-2-2 独自の強み②参入障壁の高さ
 - 12-2-3 独自の強み③コスト競争力
 - 12-2-4 独自の強み④販売力・マーケティング力
 - 12-2-5 独自の強み⑤企業文化
 - 12-2-6 独自の強みの持続性を見極めるポイント
- study 3 主な投資テーマとそのポイント
 - 12-3-1 テーマ①高齢化ビジネス
 - テーマ②保育・教育
 - 12-3-2 テーマ③インターネット等の進展
 - テーマ④ロボット産業の発展
 - 12-3-3 テーマ⑤インフラ・環境・循環型社会
 - テーマ⑥複雑産業
 - 12-3-4 テーマ⑦日本食
 - テーマ⑧農業分野の規制緩和

vol.13 テクニカル分析の基礎

- study 1 トレンド解説のエッセンス
 - 13-1-1 トレンドラインの引き方
 - 13-1-2 トレンドとモメンタム
 - 13-1-3 株価の波動の特徴
 - 13-1-4 「節目」と株価の動き
- study 2 チャートパターンの研究
 - 13-2-1 実践での有効性が高い12のパターン
 - パターン①もみ合いからの上抜け
 - パターン②上昇トレンドの押し目
 - パターン③急騰→調整→高値抜け
 - パターン④急騰→高値キープ→高値抜け
 - パターン⑤だまし下げ→高値抜け
 - パターン⑥取っ手つきカップパターン
 - パターン⑦三角もみ合い
 - パターン⑧下方ウェッジ (上方ウェッジ)
 - パターン⑨ダブルボトム
 - パターン⑩逆3尊、トリプルボトム
 - パターン⑪ソーサーボトム
 - パターン⑫セリングクライマックス

vol.14 テクニカル分析の応用

- study 1 売りポイントの考え方
 - 14-1-1 テクニカル面から見た売りポイント
 - 14-1-2 高値目標の計算方法
 - 14-1-3 売りのチャートパターン
- study 2 より高度なテクニカル分析
 - 14-2-1 エリオット波動の基本と6つの法則
 - 14-2-2 移動平均かい離率で相場の行き過ぎを捉える
 - 14-2-3 一目均衡表はトレンドを捉えるのが得意
 - 14-2-4 ボリンジャーバンドでトレンド発生を捉える
 - 14-2-5 移動平均線の進化形「MACD」
 - 14-2-6 上下動する株価のリズムを捉える「RSI」

vol.15 リスク管理と投資の心理学

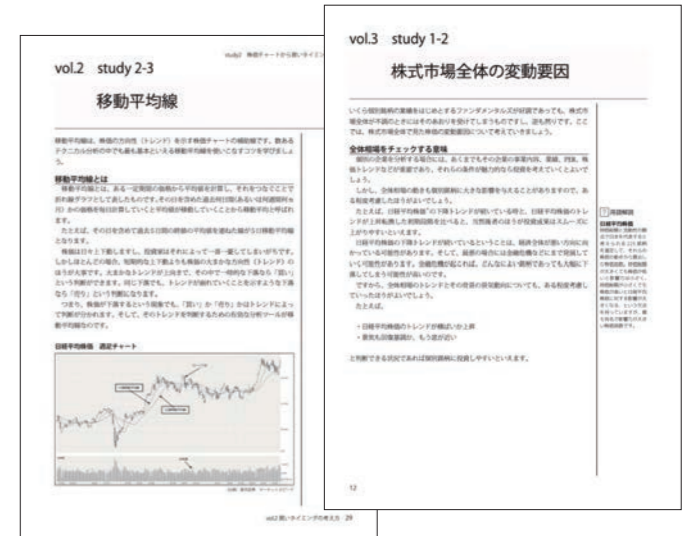
- study 1 リスク管理の技術
 - 15-1-1 リスク管理の重要性
 - 15-1-2 株式投資の3種類のリスク
 - 15-1-3 安全域と危険域
- study 2 短期トレードとリスク管理
 - 15-2-1 短期トレードで勝率を上げるための3カ条
 - 15-2-2 節目でリスクと期待リターンを考える
 - 15-2-3 スイングトレードとデイトレードの具体的戦略
- study 3 投資の心理学
 - 15-3-1 投資家が陥る8つの心理状況
 - 15-3-2 株式投資で成功するための3つの姿勢
 - 15-3-3 投資を人生の味方につけていくために

別冊 アクションリスト

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「株式投資スクール」では、基本的な取引の仕組みはもちろん、銘柄選択の基準、決算書の読み方、売買タイミングをはかる方法、リスク管理の方法まで、安定的な成果を出すために必要な実践ノウハウを分かりやすく、かつ体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声



飯沼 泉さん
〈株式投資スクール〉卒業生

受講料分稼ぐという目標は
すぐクリアできた

“ 株式投資の基本を一から教えてもらえるのですが、やはりすごく奥が深いという印象を受けたことを覚えています。受講を進めるにつれ、独学で株式投資をしていたときには得られなかった知識を増やすことができてきて、そういった目安や基準を持つことで、よい銘柄に出会えたりしてきて……スクール受講の成果を肌で感じられるようになってきました。自己流でやっているときは、本に書いてあることがすべてに思えましたが、スクールに通い始めてから選ぶ銘柄が全く異なってきたり、売りタイミング・買いタイミングが明確に分かるようになってきたのもあり、勝てる金額の幅が変わってきたと思います。

受講を開始したときは、「スクールの受講料分を稼ぐ」ということを当面の目標としてやってきましたが、それはすぐクリアできました。結局半年間で受講料の倍ぐらいの利益を得ることができたので、新たに年間の利益額目標を立て直しているところです。

当面の目標としては、会社員としての収入とは別に、副業 (投資) で安定的に収入が得られるようになりたいなと思っています。



NTさん
〈株式投資スクール〉卒業生

知識ゼロから学習で
1年目にして100万円超の利益

“ 入学するまで投資を体系的に学んだことがなく、かなりの初心者だったので、はじめは授業についていくだけで精一杯でした。でも、わからないところがあっても、個別に先生に質問すれば、丁寧に教えてもらえますし、教室に通ううちに周りの人とも打ち解けていき、分からないことを教え合うような投資友達もできました。私にとっては、投資の知識や技術を学べるだけでなく、「投資の話・お金の話をできる場所、友達」が出来たことは、本当にありがたかったです。身近な家族や友だちでも、お金や投資の話って、なかなかしづらいですね。スクールは同じ志をもった人たちが勉強する場だからこそ、遠慮なく投資の話ができ、一人でやっていくよりも断然やる気になり、モチベーションを高く保てたと思います。

ゼロからの学習でしたが、1年目にして約115万円の利益を出すことに成功しました。受講前に出していた赤字はきっちり取り戻し、良いスタートが切れたと思います。それ以降は、毎年200万円程度の利益が安定的に出せるようになりました。

投資したいけどリスクが怖いあなたへ。2,000万円の資産を築くために必要な知識のすべて

投資信託スクール

投資信託の仕組みを正しく理解し、本当に有望な商品のを的確に選ぶために必要な知識とノウハウのすべてを初歩から体系的に学べます。

- 
 初心者
おすすめ
- 
 授業
全 15 回
- 
 教科書
15 冊



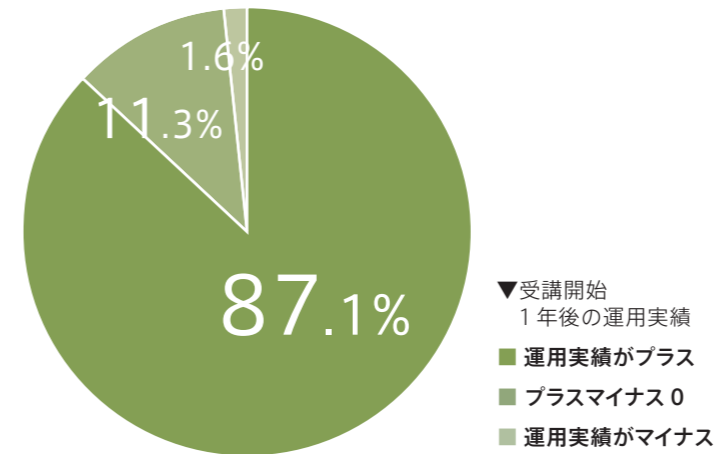
学べること

- 投資信託の積立で失敗なく、安定的に資産を増やしていきたい人
- 自分だけのオリジナルポートフォリオのつくり方
- 長期投資で資産を築くリバランス術
- 資産を守る分散投資の方法

こんな人におすすめ

- 投資信託の積立で大きく資産を築きたい人
- NISA や iDeCo を活用して効率的に資産を作りたい人
- 優れた商品を見極めるための基準を知り、大きく資産を増やしたい人

Result 受講生の成果



受講生の **87%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+12.0%

※ 2024 年 4 月に「投資信託スクール」の受講生 (143 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣



渋谷 豊

大学院修了後、シティバンク、ソシエテ・ジェネラルなどでプライベートバンカーとして富裕層の資産運用サポートに従事。金融経済の動向に精通し、厚生労働省年金局 (GPIF) をはじめ様々な企業・団体に講演。



小野原 薫

ファイナンシャルプランナー、相続診断士。大手証券会社勤務時代に、中立的な金融経済教育の必要性を感じファイナンシャルアカデミーに参画。若年層への金融経済教育普及にも尽力する。『日曜日の初耳学』ほかメディア出演多数。



DJ Nobby

大学卒業後、シティバンク・エヌ・エイや東京金融取引所に従事。現在は Voicy にて 1 億超えの再生数を誇る「きのうの経済を毎朝 5 分で!」を配信する DJ として活躍中。深い金融知識と「良い声」によるわかりやすい授業が人気。



田中 和紀

KAZUKI FP 事務所代表。ダイワフューチャーズ (現ひまわり証券) での業界初となる FX 事業立ち上げや、トレーダーズ証券、マネースクウェア・ジャパンの創業に参画。その知見を活かし、企業団体でも数多くの講演を行う。

Curriculum カリキュラム

vol.1 資産運用の仕組み・特性

- study 1 資産運用のメリット・デメリット**
 - 1-1-1 そもそも、「資産運用」とは
 - 1-1-2 資産運用は未来の自分へのプレゼント
 - 1-1-3 投資と貯蓄の違い
 - 1-1-4 生活基盤を築く2つの収入
- study 2 資産運用の仕組み・特性を理解しよう**
 - 1-2-1 お金がめぐる「5つの島」
 - 1-2-2 「資産運用」2つの意味
 - 1-2-3 「資産運用」4つのキーワード
 - 1-2-4 お金を減らさなくてもインフレで相対的にお金は減る
 - 1-2-5 安全な資産運用のための3つのポイント
 - 1-2-6 アクティブ vs パッシブ
 - 1-2-7 運用は自分で行う vs プロに任せる
 - 1-2-8 資産運用で得られる3つのメリット

vol.2 経済の仕組み

- study 1 経済とはなにか**
 - 2-1-1 経済の仕組みを知る
 - 2-1-2 景気とはなにか
 - 2-1-3 景気は循環している
- study 2 景気・物価・金利の関係性**
 - 2-2-1 金利の基本：金利とは
 - 2-2-2 金利の基本：金利と経済の関係
 - 2-2-3 金利の基本：金利はなぜ変動するのか
 - 2-2-4 金利の基本：金利と信用の関係
 - 2-2-5 短期金利と長期金利
 - 2-2-6 物価とは インフレとデフレの違い
 - 2-2-7 景気・物価・金利の関係
- study 3 中央銀行と金融政策を理解しよう**
 - 2-3-1 銀行の役割
 - 2-3-2 日本銀行の役割：金融政策と金利操作
 - 2-3-3 世界の中央銀行の役割：日銀・FRB・ECB
 - 2-3-4 マネーストックとは
 - 2-3-5 マネタリーベースとは
 - 2-3-6 公開市場操作について
 - 2-3-7 低金利政策・高金利政策のメリット・デメリット
 - 2-3-8 金融政策の種類：金融緩和と金融引き締め
 - 2-3-9 インフレターゲット政策とは

vol.3 投資信託の仕組み

- study 1 投資信託の基本**
 - 3-1-1 投資信託とはなにか
 - 3-1-2 投資信託の「価格」はこうして決まる
 - 3-1-3 投資信託にかかるコスト
 - 3-1-4 投資信託のリスク
 - 3-1-5 販売金融機関の仕事
 - 3-1-6 投資信託会社の仕事
 - 3-1-7 受託銀行の仕事
- study 2 投資信託の分類を理解しよう**
 - 3-2-1 投資信託の分類の全体像
 - 3-2-2 追加型と単位型
 - 3-2-3 国内型と海外型
 - 3-2-4 株式型と債券型
 - 3-2-5 アクティブ型とパッシブ型
 - 3-2-6 非上場投資信託と上場投資信託
 - 3-2-7 公募型と私募型
 - 3-2-8 分配型と無分配型

vol.4 主な投資信託の種類

- study 1 基本となる投資信託の種類（株式・公社債）**
 - 4-1-1 国内株式型投資信託
 - 4-1-2 外国株式型投資信託
 - 4-1-3 公社債投資信託
 - 4-1-4 外国債券型投資信託
- study 2 ハイブリッド型・特殊型の投資信託**
 - 4-2-1 バランス型投資信託
 - 4-2-2 ライフサイクル型投資信託
 - 4-2-3 コモディティ型投資信託
 - 4-2-4 選択型投資信託
 - 4-2-5 ブル・ベア型投資信託

vol.5 インデックスファンドの選び方

- study 1 インデックスファンドとは**
 - 5-1-1 インデックスファンドとは
 - 5-1-2 インデックスファンドのメリットとデメリット
 - 5-1-3 インデックスファンドの運用コスト
- study 2 インデックスファンドの選び方**
 - 5-2-1 「オルカン」とは
 - 5-2-2 「S&P500」とは
 - 5-2-3 「オルカン」と「S&P500」の徹底比較
- study 3 インデックスファンドの比較・解析・活用法**
 - 5-3-1 「オルカン」と「S&P500」に類似した投資信託
 - 5-3-2 ささまざまなインデックスファンド

vol.6 アクティブファンドの選び方

- study 1 アクティブファンドとは**
 - 6-1-1 アクティブファンドとは
 - 6-1-2 アクティブファンドのメリットとデメリット
- study 2 アクティブファンドの選び方**
 - 6-2-1 投資信託の本数は約6,000本
 - 6-2-2 運用期間・信託期間を調べる
 - 6-2-3 純資産総額の水準、資金純増減で選ぶ
- study 3 アクティブファンドの比較・解析・活用法**
 - 6-3-1 アクティブファンドとインデックスファンドの特性を理解する
 - 6-3-2 為替ヘッジについて理解する

vol.7 投資信託を分析するための指標

- study 1 投資信託の実力を把握するための指標**
 - 7-1-1 騰落率
 - 7-1-2 売買高比率
 - 7-1-3 ベンチマーク
 - 7-1-4 トラッキングエラー
- study 2 リスクを把握するための指標**
 - 7-2-1 標準偏差
 - 7-2-2 シャープレシオ
 - 7-2-3 インフォメーションレシオ
 - 7-2-4 デュレーション

vol.8 ETFの仕組み

- study 1 ETFの仕組み**
 - 8-1-1 ETFとは
 - 8-1-2 ETFの種類と調べ方
 - 8-1-3 知っておきたい主なインデックス指数
 - 8-1-4 「オルカン」と「S&P500」に類似したETF
- study 2 ETFの取引方法**
 - 8-2-1 ETFの売買の仕組み
 - 8-2-2 ETFの売買単位と注文の出し方
 - 8-2-3 成行注文と指値注文
 - 8-2-4 板の見方

vol.9 ETFの効果的な活用方法

- study 1 ETFを賢く選ぶ**
 - 9-1-1 日々の取引高をチェックする
 - 9-1-2 乖離率をチェックする
 - 9-1-3 投資スタイルに合わせた活用法
- study 2 米国株ETFを活用する**
 - 9-2-1 米国株ETFについて理解する
 - 9-2-2 米国株ETFの注文方法

vol.10 REITの賢い活用方法

- study 1 REITの仕組み**
 - 10-1-1 不動産投資とREITの違い
 - 10-1-2 J-REITの種類と特性
 - 10-1-3 REITファンドとETF
- study 2 J-REIT投資のポイント**
 - 10-2-1 分配金利回りをチェックする
 - 10-2-2 格付けの有無と水準をチェックする
 - 10-2-3 NAV倍率・FFO倍率が割高・割安を把握する

vol.11 投資信託の購入方法

- study 1 投資信託を買う前に**
 - 11-1-1 投資信託の種類と買い方
 - 11-1-2 販売金融機関から購入する
 - 11-1-3 投資信託の制度の仕組み
 - 11-1-4 投資信託の申込単位
 - 11-1-5 注文の締切時間
 - 11-1-6 約定日と受渡日
- study 2 長期安定運用のための投資信託の買い方・売り方**
 - 11-2-1 投資信託の買い方
 - 11-2-2 リスクを減らす買い方
 - 11-2-3 投資信託の売り方

vol.12 制度の活用と目論見書の見方

- study 1 投資信託にかかる税金を知る**
 - 12-1-1 投資信託にかかる税金
 - 12-1-2 NISA・iDeCoを買く活用
- study 2 目論見書と運用報告書**
 - 12-2-1 目論見書の見方
 - 12-2-2 運用報告書の見方
 - 12-2-3 保有期間中の情報収集

vol.13 リスクマネジメント

- study 1 リスクマネジメント基礎**
 - 13-1-1 リスクとは
 - 13-1-2 リスクマネジメントとは
 - 13-1-3 市場要因リスク vs 人的要因リスクとは
- study 2 市場要因リスクの回避法**
 - 13-2-1 価格変動リスクの回避方法
 - 13-2-2 リバランスによる価格変動リスクの回避方法
- study 3 人的要因リスクの回避法**
 - 13-3-1 感情に左右されない投資判断が重要
 - 13-3-2 行動経済学の知見を活かした人的要因リスクの回避方法
 - 13-3-3 行動経済学の活かし方
- study 4 リスクを正しく扱うために**
 - 13-4-1 リスク許容度を見極める
 - 13-4-2 金融情報の収集と正しい解釈

vol.14 アセットの理解を深める

- study 1 アセットクラスを理解する**
 - 14-1-1 アセットクラスを理解して、投資の基礎を固めよう
 - 14-1-2 アセットクラスを組み合わせたことの重要性
- study 2 アセットクラス（株式）**
 - 14-2-1 アセットクラス「株式」の基礎
 - 14-2-2 世界の株式市場を理解する
 - 14-2-3 アセットクラス「株式」の投資戦略
- study 3 アセットクラス（債券）**
 - 14-3-1 アセットクラス「債券」の基礎
 - 14-3-2 債券価格の変動要因を理解する
 - 14-3-3 世界の債券市場を理解する
 - 14-3-4 アセットクラス「債券」の投資戦略
- study 4 アセットクラス（通貨）**
 - 14-4-1 アセットクラス「通貨」の基礎
 - 14-4-2 自国通貨のリスクを分析する
 - 14-4-3 為替の変動要因を理解する
 - 14-4-4 主要通貨の特徴を理解する
 - 14-4-5 アセットクラス「通貨」の投資戦略

vol.15 ポートフォリオ作成とリバランス

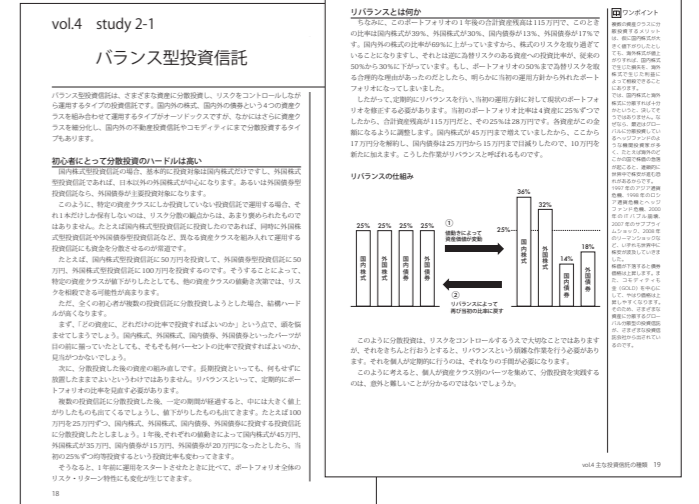
- study 1 リスクを抑えた目標設定とポートフォリオ設計**
 - 15-1-1 ポートフォリオを考える際のポイント
 - 15-1-2 目標設定とシミュレーション
- study 2 さらに大きな資産を形成するために**
 - 15-2-1 自分が許容できるリスクを知る
 - 15-2-2 定期的リバランスをする
 - 15-2-3 ゴールを設けて運用する
 - 15-2-4 信じて託す

別冊 アクションリスト

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「投資信託スクール」では、投資信託の基本的な仕組みはもちろん、商品ごとの特性や選び方、リバランス方法まで、自分の目的に合った実力ある商品を選び、リスクを抑えて運用していくための実践的な知識とノウハウをゼロから体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声



Yさん
〈投資信託スクール〉卒業生

幅広い金融知識を体系的、総合的に学べた

「〈投資信託スクール〉を受講することに決めたのは、自宅の売却で得た譲渡益を資産運用に回したいと考えたことがきっかけでした。最初はいろいろな金融機関に行って話を聞きましたが、なかなか満足のいく提案をもらうことができず、自分でしっかり知識を身につける必要性を感じたのです。また、当時保険業界でコンサルタントとして働いていて、金融知識を学んでスキルアップしたいという考えもありました。

ファイナンシャルアカデミーに通い始めるまでは、自分が身を置いていた保険業界の金融知識しかありませんでしたが、〈投資信託スクール〉の受講により投資信託の知識を習得し、〈株式投資スクール〉では株式の知識を得ることができました。その結果、かなり幅広い金融知識を得ることができ、非常によかったです。

私の資産運用の大きな目的の1つが、「我が子の将来のための資金づくり」です。今はスクールで得た知識をもとに、長期で見て投資を行っているところです。国内外の株や債券に資産を分けてリスクを分散しながら子どものために資産を築いていきたいと考えています。



高橋 達郎さん
2018年に〈投資信託スクール〉を受講

正しいお金の知識は幸せな人生の基本ツール

「知人から「毎月分配金が出る」と言われて購入に踏み切った投信を、損失を出した状態で売却。「このままだと知識がないまま、気づけば老後資金がない」という状態になりかねないと心配するようになりました。ファイナンシャルアカデミーの〈投資信託スクール〉の無料セミナーを知ったのは、他所のスクールの講義が腑に落ちず途方にくれていたとき。セミナーで、「投信は自分で選ぶもの」という話を聞いて驚いたことを覚えています。

〈投資信託スクール〉に入り、渋谷講師の講義を聞いたときは目からウロコが落ちました。投信がどのような仕組みになっていて、どのような点に気をつけないといけないのかがよく分かりましたし、以前は経済ニュースなどの解説を聞いてもチンプンカンプンでしたが、授業を聞いているうちに意味が分かるようになりました。

経済を知らずに自己資金を運用することは、サメのいる海で泳ぐのと同じく危険なことです。お金について、自分も含めどれだけ無知な人が多いことか。逆にいえば、正しいお金の運用の知識はすべての人を幸せにする人生の基本ツールだと今は感じています。

知識ゼロから目指せる!生涯続く家賃収入を手に入れる

不動産投資スクール

物件選び、収支計算、融資、節税、管理、空室対策、リフォームなど、不動産投資家になるために必要なスキルをゼロからすべて学べます。



受講生
評価 No.1



授業
全 15 回



教科書
15 冊



Real Estate Investing

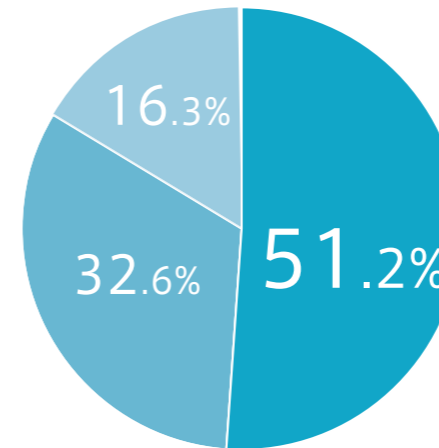
学べること

- 一度学んで実践するだけで、毎月自動的に収入が入ってくる仕組みをつくる方法
- 本業の収入を上回る家賃収入を手に入れる方法
- 100万円の自己資金を元に始められる不動産投資の方法
- 将来、働かなくても困らない収入源をつくる方法

こんな人におすすめ

- 給与以外の収入を得るために不動産投資を始めたい人
- すでに物件を所有しているが、ほとんど利益が出ていない人
- 物件を買い進めたいが、融資でつまづいている人

Result 受講生の成果



▼受講後に初めて購入した物件の頭金

- 100万円以下
- 100～500万円未満
- 500万円超

受講生の **51.2%** が
頭金 **100万円以下** でスタート
平均の年間家賃収入は
308万円
平均利回りは **10.1%**

※ 2025年12月に「不動産投資スクール」の受講生(153名)から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣



東田 光陽

サラリーマン生活に不安を感じ不動産投資を開始。現在の総資産は5.5億円、年間家賃収入は5,000万円以上。実績と経験に裏打ちされた「落語のような授業」を目標に通う受講生も多い。『MONEY PLUS』ほかメディア出演多数。



城山 剣吾

労働型収入だけに頼る生活に大きな不安と疑問を感じ「自力で稼げるようになろう」と、2008年に不動産投資を開始。年間家賃収入は3,600万円。2021年に念願の早期リタイアを達成し、現在は不動産投資を軸にフリーランスで活動中。



田嶋 祐介

「会社に縛られず自由に生きる」ために、33歳で不動産投資を開始。37歳で経済的自由を達成しサラリーマン生活に終止符を打つ。年間家賃収入は3,000万円。「作曲家大家さん」の肩書で講師を務めるセミナーは毎回満席になるほど好評。



真木 寿人

宅地建物取引士。ITコンサルタントとして勤務する傍ら、複数の収入源を得るために、2013年から不動産投資を開始。東京出身ながら「地方×高利回り」のスタイルで合計5棟以上の物件を所有。年間家賃収入は1,200万円。

Curriculum カリキュラム

vol.1 不動産投資の世界

study 1 不動産投資の心構え

- 1-1-1 不動産投資の世界へようこそ
- 1-1-2 不動産投資の社会的意義とは
- 1-1-3 必要な3つの資質

study 2 不動産投資の流れ

- 1-2-1 不動産投資の歴史を振り返る
- 1-2-2 不動産投資の5つの特性
- 1-2-3 不動産投資の様々な用途タイプ
- 1-2-4 不動産投資のサイクル

study 3 不動産投資の仕組み

- 1-3-1 不動産投資の利益はどこからやってくるのか
- 1-3-2 想定される3つのリスク
- 1-3-3 期待できる7つのリターン
- 1-3-4 競合する他のプレーヤー
- 1-3-5 なぜ個人が参加できるのか〜6つの理由
- 1-3-6 他の投資家と差をつけるための10の差別化要因

vol.2 不動産投資の「3つの基本」と収益力

study 1 不動産投資の「3つの基本」

- 2-1-1 不動産投資の「3つの基本」
- 2-1-2 「3つの基本」を別の視点で捉える

study 2 収益力を構成する要素を学ぶ

- 2-2-1 収益力の3つの指標
- 2-2-2 表面利回り
- 2-2-3 実質利回り
- 2-2-4 物件賃貸時の諸費用
- 2-2-5 固定資産税評価額と「一物四価」
- 2-2-6 仲介手数料
- 2-2-7 印紙税
- 2-2-8 登記諸費用
- 2-2-9 融資(ローン)を利用する際の諸費用

vol.3 ROIとキャッシュフロー

study 1 ROIとキャッシュフローを学ぶ

- 3-1-1 ROI(投資利益率)
- 3-1-2 キャッシュフローの計算
- 3-1-3 ローン返済の仕組みを理解する
- 3-1-4 減価償却費の仕組みを理解する
- 3-1-5 税金の仕組みを理解する
- 3-1-6 ROIの仕組みを理解する

vol.4 担保力と稼働力

study 1 担保力を学ぶ

- 4-1-1 担保力とは
- 4-1-2 担保評価の仕組み
- 4-1-3 土地評価の算出方法
- 4-1-4 土地評価の掛け目
- 4-1-5 建物評価額の算出方法

study 2 稼働力をリサーチする

- 4-2-1 事前に行う稼働力の調べ方
- 4-2-2 現地で行う稼働力の調べ方

vol.5 物件取得戦略

study 1 物件の取得戦略

- 5-1-1 物件の取得戦略
- 5-1-2 エリア:都心 vs 郊外 vs 地方
- 5-1-3 所有形態:区分所有 vs 一棟もの vs 戸建て
- 5-1-4 築年区分:新築 vs 中古
- 5-1-5 構造種別:RC造 vs 鉄骨造 vs 木造
- 5-1-6 間取り:ワンルーム vs ファミリータイプ
- 5-1-7 用途:住居 vs オフィス vs 店舗
- 5-1-8 入居状況:オーナーチェンジ vs 空室

vol.6 はじめての物件探し

study 1 物件探しの進め方

- 6-1-1 物件選択スキルを磨く
- 6-1-2 大量の物件情報を集める仕組みを作る
- 6-1-3 物件情報を集める3つのアプローチ
- 6-1-4 3段階マイソク・スクリーニング

study 2 不動産業者へのアプローチの進め方

- 6-2-1 不動産業者へのアプローチ方法

study 3 現地調査の進め方

- 6-3-1 現地調査スキルを磨く
- 6-3-2 「3つの基本」から洞察力を高める
- 6-3-3 仕組みを作って習慣化を身につける

vol.7 買い付けと価格交渉のテクニック

study 1 買付申込の出し方

- 7-1-1 はじめての買付申込
- 7-1-2 買付申込書を提出する3つのタイミング
- 7-1-3 一番手を取るための買付申込のテクニック

study 2 価格交渉のテクニック

- 7-2-1 条件交渉・価格交渉とは
- 7-2-2 価格交渉の会話テクニック
- 7-2-3 収益力の事情から交渉する
- 7-2-4 物件資料の情報から交渉する
- 7-2-5 現地調査の情報から交渉する
- 7-2-6 相手の事情から交渉する
- 7-2-7 自分の事情から交渉する
- 7-2-8 第三者を活用して交渉する
- 7-2-9 交渉から決済までの流れ

vol.8 売買契約と重要事項説明書

study 1 売買契約、重要事項説明書を学ぶ

- 8-1-1 売買契約の手順と心構え
- 8-1-2 売買契約書の構成、チェックポイント
- 8-1-3 重要事項説明書の構成、チェックポイント
- 8-1-4 買付申込から決済までの流れ

vol.9 はじめての銀行融資

study 1 融資の仕組み

- 9-1-1 融資について理解を深める
- 9-1-2 融資のメリット・デメリット
- 9-1-3 借入と返済の仕組み
- 9-1-4 融資と返済の仕組み

study 2 審査が通る申請書類のつくり方

- 9-2-1 はじめての融資申請書類のつくり方

vol.10 融資の具体的テクニック

study 1 融資審査の仕組み

- 10-1-1 人物評価の仕組み
- 10-1-2 物件評価の仕組み
- 10-1-3 積算評価と収益評価、どちらを優先するのか

study 2 金融機関との付き合い方

- 10-2-1 はじめての金融機関まわり
- 10-2-2 金融機関の分類を理解する
- 10-2-3 金融機関の特徴を理解する
- 10-2-4 融資担当者との正しい付き合い方

vol.11 はじめての物件管理

study 1 保険の選び方

- 11-1-1 保険を使ったリスクの切り離し方
- 11-1-2 火災保険と地震保険の仕組みを理解する
- 11-1-3 その他の保険で資産を守る

study 2 物件引き渡し時のトラブル回避策

- 11-2-1 物件引き渡しの仕組みと手順
- 11-2-2 忘れずに行いたい引き渡し手続き
- 11-2-3 所有者変更通知の出し方

study 3 はじめての物件管理

- 11-3-1 はじめての物件管理の全体像
- 11-3-2 どっちを選ぶ?自主管理 vs 業者管理
- 11-3-3 稼働力を高める賃貸管理の仕組みづくり
- 11-3-4 資産価値維持のための建物管理の仕組みづくり

vol.12 稼働力を高める入居者募集テクニック

study 1 稼働力を高める入居者募集テクニック

- 12-1-1 物件リサーチ
- 12-1-2 空室を埋めるためのテクニック
- 12-1-3 客付け業者の選定と付き合い方
- 12-1-4 入居が決まる条件設計と募集戦略
- 12-1-5 空室に効く!即効性のある改善アクション
- 12-1-6 入居申込みから入居までの流れ

vol.13 物件力を高めるリノベーションテクニック

study 1 物件力を高めるリノベーションテクニック

- 13-1-1 収益改善のための戦略的リノベーション
- 13-1-2 内装リノベで物件力を高める実践テクニック
- 13-1-3 外装リノベで物件力を高める実践テクニック
- 13-1-4 費用を抑えて魅せる!ローコストリノベ実践テクニック
- 13-1-5 リノベ会社に頼む前に知っておきたい5つのポイント

vol.14 利益を守る税金マネジメント

study 1 税金の基礎知識

- 14-1-1 税金の基本を学ぼう
- 14-1-2 税金の種類と仕組み
- 14-1-3 累進課税と課税所得の仕組み

study 2 不動産投資にかかる税金と節税対策

- 14-2-1 不動産投資で活かす7つの節税対策
- 14-2-2 7つの節税対策①減価償却費の活用
- 14-2-3 7つの節税対策②青色申告の活用
- 14-2-4 7つの節税対策③個人事業主としての必要経費の計上
- 14-2-5 7つの節税対策④法人化による節税効果
- 14-2-6 7つの節税対策⑤消費税還付での節税対策
- 14-2-7 7つの節税対策⑥売却時における節税対策
- 14-2-8 7つの節税対策⑦相続税対策としての不動産活用
- 14-2-9 節税と納税の使い分け戦略
- 14-2-10 節税目的の不動産投資には要注意

study 3 税金マネジメントの仕組み

- 14-3-1 個人のメリット、法人のメリット
- 14-3-2 白色申告のメリット、青色申告のメリット
- 14-3-3 個人事業の開業に向けて

vol.15 出口戦略と資産拡大

study 1 攻めと守りの出口戦略

- 15-1-1 出口戦略とは
- 15-1-2 攻めの出口戦略
- 15-1-3 守りの出口戦略
- 15-1-4 売却価格の設定方法
- 15-1-5 残債利回りからの出口戦略
- 15-1-6 保有を前提とした出口戦略
- 15-1-7 高値売却5つのテクニック

study 2 成功の法則と成長の条件

- 15-2-1 成功する投資家になるための10箇条
- 15-2-2 学び続けることの重要性
- 15-2-3 投資を人生の味方につけていくために

別冊 アクションリスト

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「不動産投資スクール」では、物件選び、収支計算、価格交渉、物件のバリューアップ、運用方法からリスク管理の方法まで、不動産投資で安定して成果を上げるために必要な知識と実践的なテクニックを知識ゼロから体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声



小俣 陽祐さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

月30万円の家賃収入が入り
手応えを感じた

「今の時代、サラリーマンの収入だけで大丈夫なのか、何かしなきゃまずいなという思いが漠然とあり、〈不動産投資スクール〉の受講を決めました。

平日の授業に通しで2回ぐらい参加しました。ウェブでも2、3回通して聞いて、受講期間をフルで使わせていただいたかなと思ってます。

価格交渉や物件購入のプロセスなど、学んだことが能力になっていくという感覚にワクワクしました。手法を授業で実際に見せてくれるので、何だか買えそう(しかもお得に買えそう)という自信を持つこともできました。



その後は、実際に一棟アパート(写真)を購入することができました。家賃収入は月に約30万円で、コストを差し引くと最終的に手元に15万円ほど残ります。4年で自己資金を回収できるので、かなり良い物件を買えたという手応えを感じています。



あきこさん
〈不動産投資スクール〉卒業生

家賃収入1,600万円超で
会社員を辞めることができた

「出産を機に自宅として都内のマンションを購入し、マンションの頭金や初期費用でこれまで貯めていた貯金が減ってしまいました。また、子どもの育児休暇中だったということもあり、自分の収入も下がっていた時期だったということもあり、お金に対する不安がすごく大きくなっていて、お金の勉強をしたいと思うようになりました。

そこでお金の勉強をする方法をインターネットで検索していた時に、ファイナンシャルアカデミーのお金の教養講座が目に入り「ちょっと受けてみようかな」と。もともと不動産投資に興味があったので、「やってみたい。私にもできるかもしれない。この講座を受講してみたい」と強く思い、不動産投資スクールの受講を開始しました。

子どもを寝かしつけてから夜な夜な毎日ウェブで勉強して、実際に約1年で収益不動産を購入することができたので、とても自信になったと思います。その後は、2棟目は良い融資条件で購入することができ、家賃収入が合計1,600万円を超えて、会社員を辞めることが出来ました。

人生を後悔したくない！ゼロから学ぶお金との付き合い方のすべて

お金の教養スクール

家計管理、ライフプラン、保険、住まい、税金、年金、定年後設計など、人生をより豊かにするためのお金の知識がまるごと学べます。



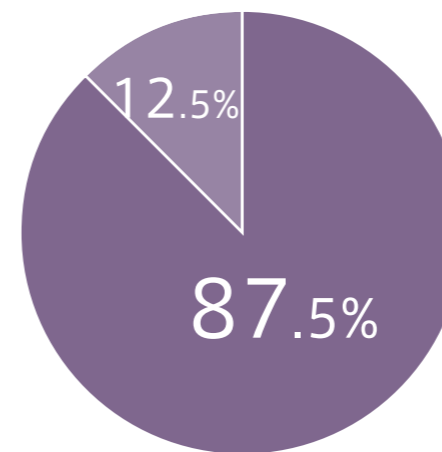
学べること

- 正しい家計管理の考え方と方法
- お金の生活習慣の見直し方
- 自分で行えるライフプランニング
- お金を増やす資産運用の基本
- 「自分資産」を社会で活かす方法

こんな人におすすめ

- お金に振り回されることなく人生を楽しみたい人
- お金にゆとりがなく、将来に不安を感じている人
- 現在の家計管理や保険の加入などに自信がない人

Result 受講生の成果



- ▼ 受講開始 2年後の貯蓄額
- 貯蓄がアップした
- あまり増えていない

受講生の **87%** が
貯蓄アップに成功

そのうち 4 人に 1 人は
100万円以上
貯蓄がアップ

※ 2017年4月に「お金の教養スクール」の受講生(40名)から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣



藤川 里絵

マネージメント事務所 kili office 代表。ファイナンシャルプランナー (CFP® 認定者)。株式投資スクールの卒業生で、2011年～2015年の間に資産を12倍に増やす。女性視点での分かりやすい語り口が多くの受講生に支持されている。



肥後 知歩

ファイナンシャルプランナー。金融経済教育の黎明期から「お金の教養」を伝え続けるプロフェッショナルで、講演数は年間200回を超える。『日経WOMAN』『ヨガフェスタ横浜』ほかメディア出演多数。



武藤 頼胡

一般社団法人終活カウンセラー協会代表理事、リンテアライン株式会社代表取締役。「終活カウンセラーの生みの親」として、テレビ、新聞、雑誌などメディアへ出演。「終活」という考えの普及に努める。



阿久津 美栄子

NPO法人UPTREE代表。子育てと同時に両親の遠距離介護生活を経験したことから、介護者の「居場所」をつくるための活動を始める。介護者支援NPO法人のUPTREEにて「認知症カフェ」「1Dayケアアラースカフェ」を運営する。



福島 えみ子

マネーディアセオリー株式会社代表取締役。ファイナンシャルプランナー (CFP® 認定者)、1級FP技能士、住宅ローンアドバイザー。銀行、法律事務所勤務を経てFPに。「その人の実現可能なマネープランを立てる」がモットー。



関谷 聡恵

ファイナンシャルプランナー。出産を機に製薬会社を退職し、人生を豊かに過ごすために「お金の教養」を身につける。当校講師を務める傍ら、マネー研修やプレゼン研修といった企業向けの講師としても活動中。

Curriculum カリキュラム

vol.1 お金の教養 基礎編

study 1 「お金の教養」とは？

- 1-1-1 「お金の教養」とは？
- 1-1-2 7つの「お金の教養」
- 1-1-3 お金の教養 STAGE

study 2 お金とは何か？

- 1-2-1 お金の歴史
- 1-2-2 お金の3つの機能と私たちの生活
- 1-2-3 経済の中でお金が果たす役割

vol.2 お金の教養 応用編

study 1 お金と信用

- 2-1-1 信用とは何か
- 2-1-2 信用と金利
- 2-1-3 収入は信用を高める化したもの
- 2-1-4 信用情報と私たちの生活
- 2-1-5 信用と詐欺・消費者トラブル

study 2 お金の生活習慣

- 2-2-1 お金の教養と生活習慣
- 2-2-2 お金の生活習慣病とは？
- 2-2-3 お金の生活習慣病の治し方

study 3 価値と価格

- 2-3-1 価値と価格の関係

vol.3 お金の教養 家計管理編

study 1 家計管理の基本と改善

- 3-1-1 家計管理の方法
- 3-1-2 家計改善の具体的なテクニック

study 2 キャッシュレス・クレジット・ローンの基礎

- 3-2-1 キャッシュレス決済との付き合い方
- 3-2-2 クレジットカードの仕組みとの付き合い方
- 3-2-3 「使う」と「借りる」をコントロールする
- 3-2-4 ローンとの付き合い方

study 3 資産を見える化する

- 3-3-1 家計のB/Sをつけてみよう

vol.4 生命保険・医療保険 基本編

study 1 生命保険・医療保険の基礎

- 4-1-1 そもそも「保険」とはなにか
- 4-1-2 保険の種類と仕組み

study 2 公的保障制度と必要保障額

- 4-2-1 公的保障制度（遺族年金）
- 4-2-2 公的保障制度（医療）

vol.5 生命保険・医療保険 応用編

study 1 保険証券を読めるようになる

- 5-1-1 保険証券を読めるようになる

study 2 無駄なく保険に加入・見直す方法

- 5-2-1 無駄なく保険に加入する方法
- 5-2-2 現在の保険契約を確認する
- 5-2-3 保険契約を見直そう
- 5-2-4 様々なリスクへの賢い備え方

vol.6 公的年金制度の基礎と自分年金

study 1 公的年金制度の仕組み

- 6-1-1 公的年金制度の全体像
- 6-1-2 遺族年金
- 6-1-3 把握しておきたい公的年金の変化
- 6-1-4 離婚と公的年金
- 6-1-5 ねんきん定期便を確認しよう
- 6-1-6 「ねんきんネット」を活用しよう

study 2 年金を増やす方法を知る

- 6-2-1 働き方で増やす
- 6-2-2 「任意加入」「追納」で増やす
- 6-2-3 効果の高い「付加年金」
- 6-2-4 「国民年金基金」で増やす
- 6-2-5 「確定拠出年金」で増やす
- 6-2-6 「小規模企業共済」で増やす
- 6-2-7 繰上げ・繰下げ受給
- 6-2-8 退職金や確定拠出年金の受け取り方

study 3 自分年金のつくり方

- 6-3-1 自分年金づくりに向く金融商品
- 6-3-2 自分年金のプランニング

vol.7 ライフプランとマネープラン

study 1 ライフプランとマネープラン

- 7-1-1 ライフプランとは
- 7-1-2 ライフイベントにかかる費用

study 2 ライフプランを作成しよう

- 7-2-1 ライフプランのつくり方

study 3 ライフプランを実現させる貯蓄法

- 7-3-1 平均貯蓄額と目標貯蓄額
- 7-3-2 貯蓄目的別の金融商品活用法

vol.8 お金の教養 資産運用編

study 1 資産運用の基礎

- 8-1-1 資産運用が必要な理由
- 8-1-2 リスクについて考える
- 8-1-3 お金が流れる5つの島
- 8-1-4 資産運用の3つのコツ

study 2 NISAと自分軸で考える資産運用

- 8-2-1 NISA（少額投資非課税制度）の非課税メリット
- 8-2-2 得意なことを資産運用につなげよう

vol.9 キャリアプランとお金

study 1 自分資産をデザインする

- 9-1-1 自分資産とはなにか
- 9-1-2 自分資産ポートフォリオ設計術
- 9-1-3 時間運動と成果運動
- 9-1-4 長所の伸ばし方

study 2 未来を見据えたキャリアプラン

- 9-2-1 キャリアを後悔しないためにやるべきこと
- 9-2-2 労働所得とキャリアアップ
- 9-2-3 労働所得を高めるための基本戦略
- 9-2-4 未来の働き方の3つのパターン
- 9-2-5 早期退職制度

study 3 副業・複業・フリーランス・起業

- 9-3-1 自分のスキルで稼ぐ
- 9-3-2 副業・複業
- 9-3-3 フリーランス
- 9-3-4 起業

study 4 生きがいとタイムマネジメント

- 9-4-1 タイムデザインとタイムマネジメント
- 9-4-2 どのような時に生きがいを感じるか
- 9-4-3 生きがいを実現できる仕事

vol.10 住まいと暮らしのマネープラン

study 1 後悔しないマイホーム購入の判断基準

- 10-1-1 マイホームを購入する前に知っておきたいこと
- 10-1-2 購入と賃貸はどちらが得か
- 10-1-3 新築と中古はどちらが得か
- 10-1-4 「買いどき」を見極める方法
- 10-1-5 マイホーム予算の計算方法

study 2 購入後のマネープラン

- 10-2-1 住宅ローンの組み方・返し方
- 10-2-2 マイホーム購入のケーススタディ

study 3 リタイア後の住まいを考える

- 10-3-1 リタイア後の住まいの選択肢
- 10-3-2 どこに暮らすのか①都心暮らしと地方暮らし
- 10-3-3 どこに暮らすのか②海外暮らし

study 4 高齢期の住まい

- 10-4-1 高齢期の住まいをイメージしておく
- 10-4-2 高齢者施設の種類と特徴

vol.11 税金との賢い付き合い方

study 1 税金と賢く付き合おう

- 11-1-1 私たちの生活と税金
- 11-1-2 所得税・住民税との付き合い方
- 11-1-3 確定申告の仕組み

study 2 給与明細・源泉徴収票の読み方

- 11-2-1 給与明細・源泉徴収票の読み方

vol.12 セカンドライフを見える化する

study 1 「リタイア後のイメージ」を見える化する

- 12-1-1 リタイア後の生活イメージ
- 12-1-2 家計経営プランニングの大切さ
- 12-1-3 老後破綻する6つのパターン
- 12-1-4 リタイア後の生活資金はいくら必要か

study 2 「収入源」を見える化する

- 12-2-1 今の準備が未来を創る
- 12-2-2 労働収入を見える化する
- 12-2-3 資産運用収入を見える化する
- 12-2-4 年金収入を見える化する

study 3 「支出」を見える化する

- 12-3-1 リタイア前に家計改善を行う必要性
- 12-3-2 生活費以外の大きな出費
- 12-3-3 ふるさと納税を活用する
- 12-3-4 家計のB/Sをつくらう

study 4 「時間」を見える化する

- 12-4-1 タイムマネジメントの基本思考
- 12-4-2 時間を投資するということ

study 5 セカンドライフを設計する

- 12-5-1 リタイア後に一番大事なこと
- 12-5-2 リタイア後に続けられる趣味を持つ
- 12-5-3 リタイア後の生きがいを考える
- 12-5-4 孤立しないための友人づくり

vol.13 介護と親族ケアにかかるお金

study 1 公的介護保険の仕組み

- 13-1-1 介護の現状と公的介護保険の仕組み
- 13-1-2 公的介護サービスの内容

study 2 介護にかかるお金を軽減する

- 13-2-1 公的な負担軽減制度

study 3 親の介護費用を考える

- 13-3-1 親の介護の費用をどうするか

study 4 親の介護、こんなときはどうする？

- 13-4-1 親がひとり暮らしになったら
- 13-4-2 いざ、親の介護が必要になったら
- 13-4-3 介護離職を避けるために
- 13-4-4 認知症について知る
- 13-4-5 親の最期を見取る

vol.14 相続・贈与の賢い付き合い方

study 1 相続の基本

- 14-1-1 相続の基本
- 14-1-2 相続の流れ
- 14-1-3 相続税が課税される人、されない人

study 2 財産目録・遺言書

- 14-2-1 財産目録をつくる
- 14-2-2 遺言書を書いておこう

study 3 相続税対策

- 14-3-1 相続税対策の基本
- 14-3-2 家族で考える相続
- 14-3-3 ケーススタディ

study 4 贈与の基本

- 14-4-1 贈与とは
- 14-4-2 生前贈与の方法

study 5 贈与税を節税しながら生前贈与する方法

- 14-5-1 贈与税を節税しながら生前贈与する方法
- 14-5-2 相続時精算課税制度を活用する

study 6 家族信託を使った財産管理

- 14-6-1 家族信託を使った財産管理

vol.15 人生を豊かにするお金の教養

study 1 人生を楽しむ力を身につける

- 15-1-1 自分なりの「楽しさ」を定義する
- 15-1-2 時間の使い方が人生を決める
- 15-1-3 お金と幸福のバランスを考える
- 15-1-4 人生を豊かにするための今後の行動設計を立てる

study 2 人生を構成する5つの資産

- 15-2-1 人生は資産配分で決まる
- 15-2-2 ①金融資産
- 15-2-3 ②時間資産
- 15-2-4 ③人的資産
- 15-2-5 ④社会関係資産
- 15-2-6 ⑤心身資産
- 15-2-7 5つの資産バランスを見える化する

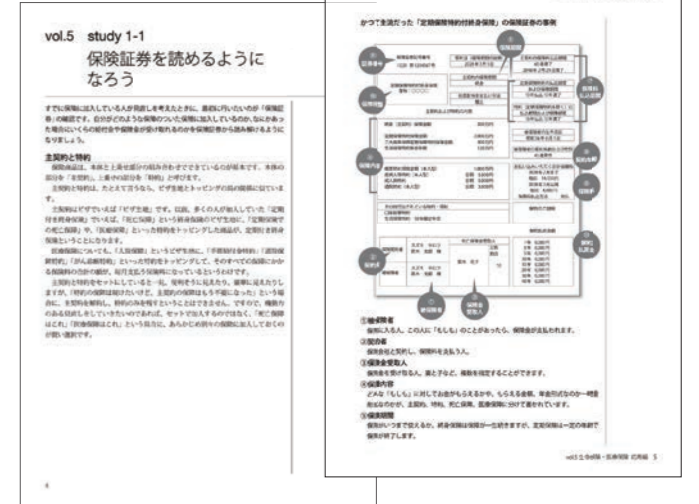
study 3 自分らしい人生を歩み続ける

- 15-3-1 お金の教養のゴール～自分らしい人生を歩み続ける～
- 15-3-2 お金の教養を高め続けよう

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「お金の教養スクール」では、就職、結婚、出産、保険、住まい、子育て、転職、介護、定年退職、年金といった、日々の生活やライフイベントとは切っても切り離せない「お金」と上手に付き合っていくための知識を体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声



あやさん
〈お金の教養スクール〉卒業生

授業の資料を使って
シミュレーションができた

私は1人っ子であることもあり、老後自分がどのように資金を貯めていったらいいのだろう……という不安がありました。お金のことについて、詳しい方から教えていただきたいと思っていたのですが、FPは保険の勧誘があつたり……あまりよいイメージがなかったのです。

〈お金の教養スクール〉は、ウェブで受講をしていました。通勤が長かったので、電車の中で教科書を持って、1.5倍速ぐらいで音声を聞きながら受講しました。授業がバラエティ豊かなので、第1回から順番に受講しなくても大丈夫だったのもありがたかったです。

結婚を機に、夫婦で家計簿 & 保険の見直しをしたり、授業の資料を使って、老後の金額がいくらかかるか目標金額を設定して、逆算で何年でどのぐらい運用したり貯めていけば……というシミュレーションをしました。それで今NISA枠で積み立てをえています。これからはiDeCoをやっているところかな、などいろいろ考えてプランを立てているところです。保険の見直しもしようと思っています。



小松 浩美さん
〈お金の教養スクール〉卒業生

お金や人生について正直に
話せる仲間に出会えた

雇用の不安や、お金に無知なことがリスクになり得ると感じている時期に、ちょうど〈お金の教養スクール〉があると知りました。気軽な気持ちで説明会に参加してみたら、その2時間がとても楽しくて。お金の仕組みを学ぶことで人生がより豊かになるんじゃないかなって感じがして、自分でもびっくりしたのですが、もうそのまま「受講しよう!」と決めました。

授業ではいつもリアルな情報や経験を惜しみなく教えてくれました。知らなかったことをどんどん吸収でき、もっといろんなことに視野を広げて勉強したいという気持ちになりました。お金や人生について正直に話せる仲間に出会えたことも大きかったです。

「お金に対してどう向き合っていくか」や、「自分に向き合うこと」についてとても丁寧に時間を割いて教えていただきました。今では、その考え方が自分の核になるものとして少しずつ根付いてきていて、自分のライフスタイルや理想を実現するためには、どうしたらいいかということを考えられるようになりました。

メインスクールで学べる知識に加えて、さらにスピードアップして資産形成したい、さらに知識を深めて投資の醍醐味を味わいたいという人のために、「中上級ゼミ」を用意しています。



世界屈指の優良企業・成長企業に狙いを定め、今注目の米国株で資産を増やす

米国株投資ゼミ

授業 全4回・教科書 1冊

世界最大の経済大国である米国。その株式市場の成長の波に乗るために必要な経済指標や優良企業の見極め方、投資戦略、情報収集の方法などを実践的に学びます。



株式投資で勝率9割を目指す。幅広いテクニカル分析手法を学ぶ実践型ワーク

テクニカル分析実践ゼミ

授業 全5回・教科書 1冊

株式投資のテクニカル分析を実践的に学ぶことで、デイトレードからスイングトレードまですべての局面でしなやかに対応できるテクニックを学びます。



ファンダメンタルズ分析を「3つの視点」で徹底攻略。「超」実践型の銘柄分析テクニックを身につける

ファンダメンタルズ分析攻略ゼミ

授業 全4回・教科書 1冊

日本や世界経済のマクロ分析、マーケット分析、個別企業のミクロ分析の3視点を使って徹底的にファンダメンタルズ分析を行い、どんな相場でも立ち回れる方法を学びます。



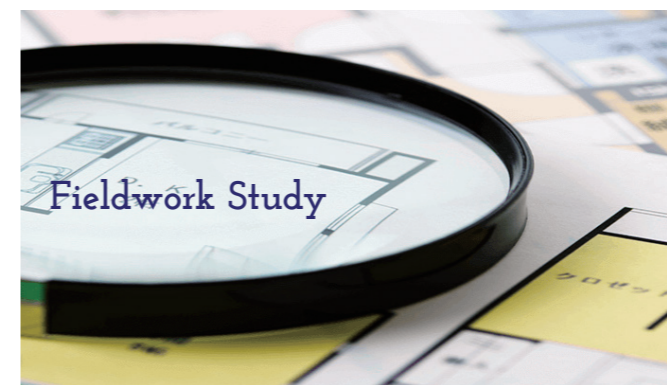
信用取引の基礎から売買テクニックまですべてを学ぶ。どんな相場でも確実に利益を得られるようになる

信用取引トレーニングゼミ

授業 全4回・教科書 2冊

信用取引の制度の詳細やリスク管理の方法、短期・中期・長期それぞれのトレードとの向き合い方や確実に利益を出していくための実践ノウハウを学びます。

メインスクールで学べる知識に加えて、さらにスピードアップして資産形成したい、さらに知識を深めて投資の醍醐味を味わいたいという人のために、「中上級ゼミ」を用意しています。



5秒で物件の良し悪しを判断し、現地視察で不動産を見る目を鍛える

フィールドワークゼミ

授業 全5回・教科書 1冊

毎回50枚を超えるマイソクから5秒で物件の良し悪しを判断する方法や、物件チェックを習慣化するための再現性ある方法を学びます。



2カ月以内に空室をゼロにする。現役投資家から学ぶリアルな空室対策

満室経営ゼミ

授業 全4回・教科書 2冊

不動産投資家にとって永遠の課題ともいえるのが「空室」。誰にでも取り組める超実践的な満室経営のノウハウを学びます。



短期間で家賃収入を10倍にする、不動産融資実践ノウハウ

ファイナンス戦略ゼミ

授業 全5回・教科書 1冊

金融機関が何を基準に融資の審査をしているのかという視点から戦略的に試算表をつくり、融資を最大限に引き出していく方法を学びます。



「資産管理法人」のすべてを学ぶ。可能性を大きく広げる法人化戦略を手に入れる

法人化戦略ゼミ

授業 全3回・教科書 1冊

「法人化」という手段を用いて自分の分身をつくることで融資の可能性を広げ、投資機会を逃さず不動産投資の規模を拡大していく具体的戦略を学びます。

メインスクールとは別に、「FX にチャレンジしたい」「経済的自由を手に入れるための道すがりを知りたい」「マイホームを賢く購入したい」といったお金の知識の深掘りをしたいという人のために、「アドバンススクール」を用意しています。



給与以外の収入源を手に入れる。 資金 10 万円でもできる資産形成 外貨投資・FXスクール

授業 全 8 回・教科書 15 冊

FX の仕組みから、経済指標の見方、テクニカル分析、リスク管理の方法まで FX で利益を上げるのに必要なノウハウのすべてを学べます。



生活のための仕事を卒業し、 ライフワークで生きるための究極のメソッド パラレルインカム実現スクール

授業 全 8 回・教科書 4 冊

労働所得と資産所得という「2本の収入の柱」で経済的自由を獲得し、「好きなコト」で人生を創り、自分らしく生きることを目指します。



富裕層の考え方、やり方から学ぶ 安定的リターンを得るためのポートフォリオ戦略 アセットマネジメントスクール

授業 全 8 回・教科書 4 冊

株式、債券、不動産、為替、商品など幅広い金融商品の知識を身につけ、安定した高いリターンを得るための「集中と分散」テクニックを学びます。



堅実に資産を育てる 安定した資産運用の賢い選択 債券・金利運用スクール

インフレ時代における金利の役割やリスクを理解し、債券や融資型投資といった金利を活用した商品を選ぶ際のポイントを体系的に学ぶことで、堅実な資産形成の方法が身につきます。



一生に一度の買い物で後悔しないための 1,000万円以上差がつくマイホーム購入ノウハウ マイホーム購入スクール

授業 全 4 回・教科書 2 冊

生活コストの中でもっとも大きなシェアを占める「住宅」の生涯コストを 2 割下げ、貯蓄に 1,000 万円以上差をつけるための賢いマイホームの購入方法を学びます。



経済の仕組みを知れば、未来が変わる。 一生役立つ経済の知識をまるごと学ぶ 経済入門スクール

授業 全 4 回・教科書 4 冊

物価や金利が変動する仕組みから、国の政策、世界の経済動向まで資産運用にも生活にも役立つ経済の知識を基礎からしっかりと学びます。



家計簿から株式投資、不動産投資まで。 資産形成に必須の会計知識を身につける 会計スクール

授業 全 4 回・教科書 4 冊

株式投資における業績チェックや、不動産投資における減価償却、融資戦略。資産形成において不可欠な会計知識について基本から実践まで幅広く学びます。

Festival | お金の教養フェスティバル

参加者累計約 32,000 名。日本最大級の独立系マネーイベント『お金の教養フェスティバル』
 ファイナンシャルアカデミーでは、毎年、著名な方々を招いて、お金に対する教養を磨くことの大切さを伝える大規模なフェスティバルを開催しています。これまでに、慶應義塾大学名誉教授の竹中平蔵氏やプロ野球選手の古田敦也氏をはじめ、多数の著名人・専門家にご登壇いただきました。



3カ月で、 成果が出せる 自分になれる。

お金について
 今まで学んだことがない人も、
 独学ではうまくいかなかった人も、
 3カ月の学びと1年間のサポートで
 きちんと成果が出せること。
 それが「お金の学校」である
 ファイナンシャルアカデミーの
 絶対的な価値です。

ファイナンシャルアカデミーで 成果が出せる 3つの特徴

近年の開催概要

- 2026 年
 [会場] 全電通ホール
 [主な登壇者] ユージ氏 / 松井咲子氏
- 2025 年
 [会場] 全電通ホール
 [主な登壇者] IMALU 氏・メグ氏・なつこ氏 / 小林亮平氏
- 2024 年
 [会場] 全電通ホール
 [主な登壇者] 東貴博氏 / 田内学氏
- 2023 年
 [会場] 丸の内 vacans
 [主な登壇者] 杉原杏璃氏 / 小林正寿氏 / 藤田雄大氏
- 2022 年
 [会場] 丸の内 vacans
 [主な登壇者] 桐谷広人氏 / 詩歩氏 / DJ Nobby 氏
- 2020 年
 [会場] 東京国際フォーラム B7 ほか
 [主な登壇者] 桐谷広人氏 / 竹中平蔵氏 / 山崎静代氏
- 2019 年
 [会場] 東京ビッグサイト国際会議場
 [主な登壇者] 杉村太蔵氏 / 竹中平蔵氏 / 前田裕二氏
- 2018 年
 [会場] 東京ビッグサイト国際会議場
 [主な登壇者] 桐谷広人氏 / 竹中平蔵氏 / 藤本真衣氏
- 2017 年
 [会場] 昭和女子大学 人見記念講堂
 [主な登壇者] 植松努氏 / 辻庸介氏 / 竹中平蔵氏



杉村太蔵氏 (2019年)



竹中平蔵氏 (2020年)



桐谷広人氏 (2022年)



杉原杏璃氏 (2023年)



東貴博氏 (2024年)



なつこ氏・IMALU 氏・メグ氏 (2025年)

1
3カ月
 ですべて身につく

- ① 15段階ステップアップ式授業
- ② 1日15分から始められる
- ③ 最前線のスキルが直接学べる

→ P.36



2
1年間
 サポートが続く

- ① 受講・質問し放題
- ② 続けられる仕組み
- ③ マンツーマン「FP相談」

→ P.38



3
生涯
 資産が増やせる

- ① お金の不安が解消できる
- ② 人生の目標を達成できる
- ③ 憧れの生活へ

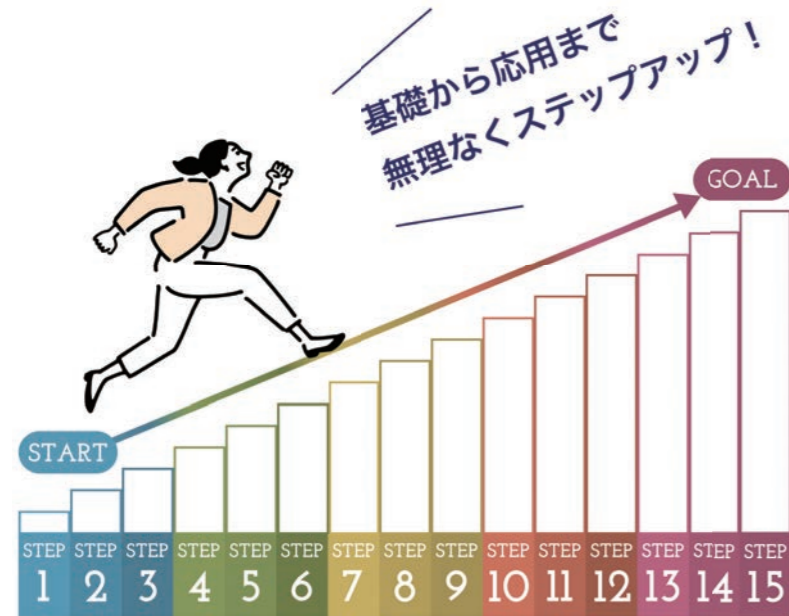
→ P.40



1. 3カ月ですべて身につく

スクールでは、成果を出すために本当に必要な知識だけを厳選して提供しています。その結果、15段階ステップアップ式授業に沿って1日15分ずつ学ぶだけで、たった3カ月でプロも使う最前線スキルまで習得することができます。

01. 15段階ステップアップ式授業 >> だから、知識ゼロでもOK!



スクールの授業は、必要な知識やノウハウのすべてが無駄なく網羅された15段階ステップアップ式のカリキュラムで構成しています。1回目の授業から15回目の授業までを順番に進めていだけで、基礎から実践まで段階を追って学ぶことができますので、知識ゼロからでも、迷わず必要な知識と実践的なノウハウを身につけることができます。だからこそ、これまで多くの受講生が実際に成果を出しているのです。

また、各ステップ毎に、フィナンシャルアカデミー完全オリジナルの教科書もプレゼント。開校から24年のノウハウを凝縮した普遍的な教材なので、これさえあれば、他に書籍などを購入する必要もありません。

※ステップや教材の数はスクールにより異なります。

開校から24年間で培ったカリキュラムと「想い」を込めた教材



スクールで使用する教科書は、わかりやすさに徹底的にこだわったフィナンシャルアカデミーの完全オリジナル。この教科書を作るに際して、まずは50万字以上の情報の中から必要なものだけに絞って、半分以下に厳選。理解しやすくなるように学びの順番を整えて、体系化します。さらに、図表や用語解説をふんだんに取り入れ、行動に移しやすいノウハウにまで落とし込むことでカリキュラムが完成します。手間暇かけて完成するカリキュラムですが、一度つくって完成ではありません。受講生に、より大きな成果を出してもらい、そして何より「お金について学ぶ」ことの楽しさを味わってもらうため、常にアップデートし続けています。普遍的でありながら、常に新しい体験や感動を提供し続ける。それがフィナンシャルアカデミーの教材に込められた「想い」です。

02. 1日15分から始められる >> だから、忙しい人でもOK!

スクールの授業は、動画授業なら90分の授業を毎日15分ずつ、教室授業やZoom授業であれば週1回90分の授業に通うだけで、いずれもおおよそ3カ月程度で学び切ることができます。動画授業、教室授業、Zoom授業は自由に組み合わせて学ぶことができるので、忙しい人でも無理なく続けて、成果に繋げることができます。 ※全15ステップの講座の場合。ステップの数はスクールにより異なります。



「1日15分」×3カ月で学べる 動画授業

教室授業やZoom授業を収録して数日後に公開される最新の動画で、時間や場所を選ばずに受講できます。最新の動画はもちろん、入学と同時に過去のアーカイブ動画も見ることができるので、一気に受講することもできます。好きなタイミングで停止したり、倍速再生もできるので、自分のペースで学びたい人におすすめです。



「毎週90分」×約3カ月で学べる 教室授業

東京・有楽町の教室で行われる授業に参加して学ぶ受講スタイルです。授業で疑問に感じたことをその場で講師に質問できることはもちろん、受講生同士で投資や学習方法について情報交換をしたりと、コミュニケーションを取りながら学ぶことができます。自習だと怠けてしまいがちな人、モチベーションを上げながら学びたい人におすすめです。



「毎週90分」×約3カ月で学べる Zoom授業

オンライン会議システム「Zoom」を使って授業をリアルタイムで受講できます。パソコンやタブレット、スマートフォンなどを使って好きな場所から授業に参加できるのはもちろん、分からないことがあれば、専用の質問フォームを通じて講師に直接質問できます。顔出し不要なので、リラックスして学びたい人にもおすすめです。

03. 最前線のスキルが直接学べる >> だから、実践が苦手な人でもOK!



スクールの授業では、教科書をベースに基礎をしっかり押さえながらも、現役の投資家として活躍する講師が、自らの経験や最新の実践ノウハウを惜しみなく伝えていきます。また、授業では講師お手製の「補助資料」も配布。"いま本当に必要な情報"が凝縮されているので、常に最新の情報をアップデートすることができます。

こうした最前線のスキルを、プロ講師から直接学ぶことができるからこそ、実践が苦手な人でもそれをマネするだけで無理なく実践でき、成果を出すことができますようになります。

2. 1年間サポートが続く

入学後のサポート期間は、たっぷり1年間。成果が出せるようになるまで、さまざまなサポートでバックアップしていきます。はじめてのお金の学びが不安な人でも、安心して学び、成果が出せるようになります。

01. 受講・質問し放題 >> だから、理解できるか不安な人でも安心!


受講し放題

スクールは受講し放題。教室授業、Zoom 授業、動画授業、いずれも受講期間中は何度でも繰り返し受講することができます。一度で理解できない時も、実践する中でもう一度復習したい時も、何度でも学び直せるから安心です。

<p>パターン1 自分のペースで無理なく学んで実践へ</p>  <p>Y.S.さんの場合 50代、女性</p> <p>学び 1日15分ずつ動画授業を見てまずは内容を理解する</p> <p>↓</p> <p>復習 不安な部分はもう一度受講して知識を整理する</p> <p>↓</p> <p>実践 疑問点は質問メールで解決しながら実践をスタート</p>	<p>パターン2 講師に質問しながら疑問を解消して実践へ</p>  <p>K.H.さんの場合 40代、男性</p> <p>学び 週に1回90分の教室授業で知識を身につける</p> <p>↓</p> <p>実践 学んだ内容が身についたから実践に移して確認する</p> <p>↓</p> <p>復習 再び教室授業に参加して不明点を質問しながら復習</p>	<p>パターン3 短期間に集中して一気に学んで実践へ</p>  <p>M.K.さんの場合 30代、女性</p> <p>学び 1日90分ずつ動画授業を見て2週間で一気に学ぶ</p> <p>↓</p> <p>実践 すぐ行動に移せそうなものから実践をスタート</p> <p>↓</p> <p>復習 Zoom 授業の質問タイムに参加して疑問点を解決</p>
---	--	--


質問し放題

スクールでは質問し放題。学びを進めていく中で生まれた疑問は、各種質問方法を通じてすっきり解決することができます。



授業後に講師に直接質問できる
質問タイム

授業終了後に最大30分、講師に直接質問できるのが「質問タイム」です。オンラインフォームを通じて匿名で質問することができ、リアルタイムで集まる質問に講師がその場で回答。他の受講生の質問も聞くことができますので、新たな気付きを得ることもできます。
※教室授業・Zoom 授業の参加者のみ利用できます。



24時間AIチャットに質問できる
AI 学びサポート「知恵ナビ」

ファイナンシャルアカデミーの膨大なカリキュラムをインプットしたAIチャットの「知恵ナビ」を使えば、24時間いつでも質問することができます。チャット欄に質問を入力するだけで、AI から瞬時に回答が返ってくるので、疑問をすぐに解決することができます。
※メインスクールの受講生のみ利用できます。



講師に個別に質問できる
質問メール

授業の内容に関して個別に質問したいことは、「質問メール」を使うことで、1スクールにつき最大12回まで質問することができます。講師が直接回答しますので、個人的なつまづきや疑問もすっきりと解消して、学びを進めていくことができます。
※メインスクールの受講生のみ利用できます。

02. 続けられる仕組み >> だから、続けられるか不安な人でも安心!




満足度 98.7% の授業が「楽しいから続けられる」

毎回の授業で行う受講生アンケートでは満足度 98.7% を獲得。独自の講師育成制度によって、ひとりの講師が教壇に立つまで平均 150 時間のトレーニングを行い、教育のプロとしてデビューします。その後も、教壇に立てるのは高評価を維持できる講師のみ。そんな講師による「わかりやすい」「楽しい」と評価される授業だから、無理なく続けられます。



受講生がたくさんいるから「仲間と交流しながら続けられる」

毎回の授業には、数百人を超える受講生が参加。そんな同じ志を持った仲間たちと交流できる交流会も、教室やオンラインで定期的に開催しています。お金や投資について語り合ったり、情報交換したり、気軽に相談できる相手ができることで、学ぶ意欲がぐっと高まり、成果を出すための一歩を後押ししてくれます。 ※メインスクールの受講生のみ参加できます。



忙しくても安心の「休学制度」

受講期間中に1回のみ、最大12ヵ月間の休学をすることができます。仕事やプライベート等が忙しかった場合でも、落ち着いてからスクールの学びに戻ることができるので、安心して最後まで学び切ることができます。

03. マンツーマン「FP相談」>> だから、成果が出せるか不安な人でも安心!



マンツーマン「FP相談」では、ファイナンシャルプランナーの資格を持つプロのアドバイザーが、「もっと利益を出したい!けど何をすればいい?」「モチベーションが上がらない時はどうすればいい?」「自分の目標に合った投資戦略は?」といった受講中の疑問や不安にマンツーマンで寄り添います。成果を出した受講生を数多く見てきたプロのアドバイザーと一緒に、悩みや不安も解消していくことができるので、しっかり成果が出せるようになっていきます。 ※メインスクールの受講生のみ利用できます。

受講生との交流をもっと深めたい人へ



受講生限定プレミアムサービス「Letus」

入学後は、受講生限定プレミアムサービス「Letus」に参加することで、受講生同士での交流会やイベントを通じて、より密にコミュニケーションをとりながら、学びを深めていくことができます。

※「Letus」は、別途月会費がかかります。詳細は入学後に送られます、メールをご確認ください。

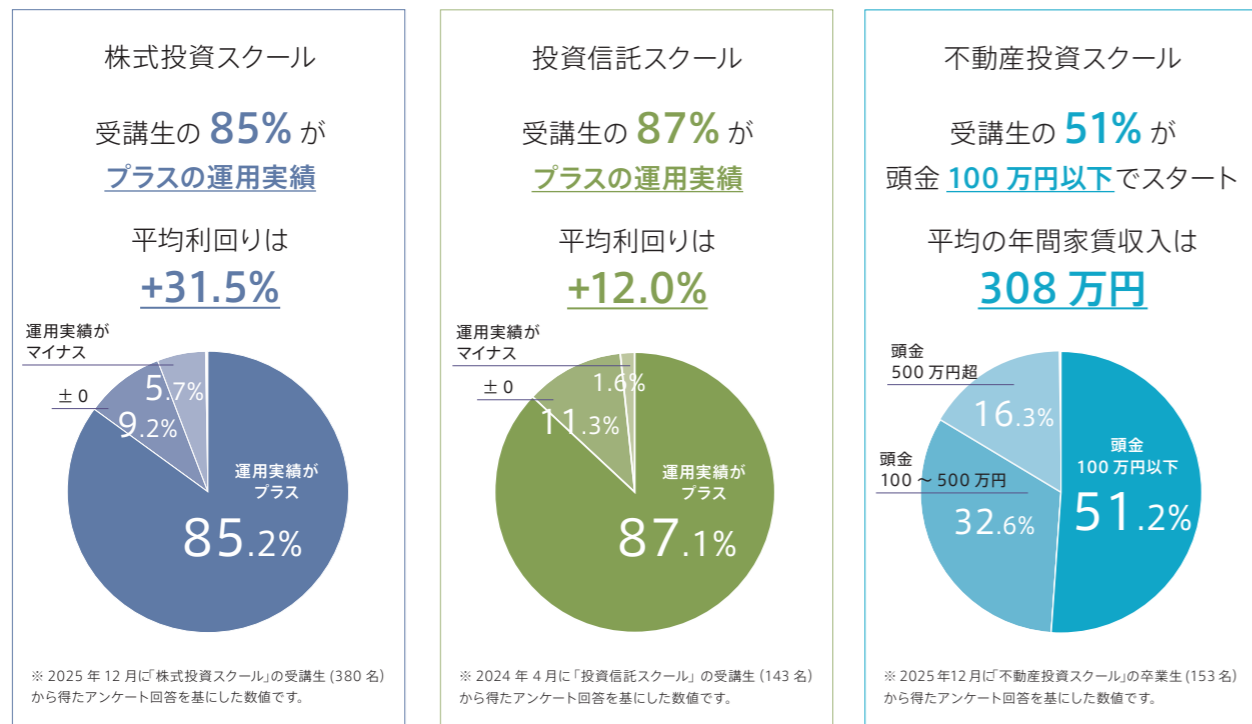
3. 生涯 資産が増やせる

スクールでは、一時の成果ではなく、成果を出し続けられる学びを提供しています。だからこそ、お金の不安を解消し、人生の目標を達成し、憧れの生活を目指していく。生涯を通じて資産が増やせる自分になることができます。

01. お金の不安が解消できる >> だから、その先の人生の目標が指せる!

安定した成果が出せるから「お金の不安」が解消できる

スクールを受講してから1年後には、約8割の受講生がプラスの成果を出せるようになっています。さらに、その成果を維持して出し続けられるからこそ、多くの受講生が「お金の不安」を解消して、その先の人生の目標を達成することを目指しています。



ファイナンシャルアカデミーは、YouTube や他のスクールと何が違うのか

お金に関する数多くの情報が出回る中で、ファイナンシャルアカデミーのスクールで学ぶ理由。——それは「成果を出す上での一番の近道だから」です。成果を出す上で重要となる「必要な情報が揃っているか」「短い時間で学び切れるか」「挫折せずに続けられるか」。そして、「誰でも成果が出るか」。こうした大事なポイントをしっかり押さえることで、最短で成果が出せるようになることが、ファイナンシャルアカデミーと他の学習方法との決定的な違いです。

最短で成果が出せる理由

	必要な情報が揃っているか	短い時間で学び切れるか	挫折せずに続けられるか	誰でも成果が出るか
ファイナンシャルアカデミー	◎ プロ講師が必要な情報を厳選	◎ 90分×15コマだから最短	◎ 各種サポートでバックアップ	◎ 受講生の8割がプラス
YouTube 書籍などの独学	△ 1つ1つの情報が断片的	△ 数分の動画だけでは不十分	△ 学びも実践もすべて自己管理	△ 一般的に投資家の7割が失敗
他のセミナーやマネースクール	○ 不十分な場合もあるので注意	△ 動画見放題が多く時間がかかる	○ サポートが多いスクールも増加	△ 成果が出ていても数名程度

02. 人生の目標を達成できる >> だから、その先の憧れの生活が指せる!

スクールの卒業生は、お金の不安を解消するだけでなく、「本当に自分がやりたかったこと」「忙しい毎日の中で諦めていたこと」といった人生の目標を次々と叶えています。ここでは、その一部を紹介します。 ※卒業生の声(P.50)もあわせてご覧ください

はづきさん
〈株式投資スクール〉卒業生

目標 転職で大きく減った収入を投資の利益で補う

↓

受講から1年で
労働収入程度の利益を達成
週休3日の生活へシフト

H.Mさん
〈株式投資スクール〉卒業生

目標 長時間労働から抜け出して家族との時間を作る

↓

受講から2年で
4,000万円の利益を達成
長時間労働から卒業

ちいさん
〈不動産投資スクール〉卒業生

目標 給料が上がらず不安なので安定的な副収入を作る

↓

受講から2年で
300万円の利益を達成
不労所得を実現

03. 憧れの生活へ

人生の目標を叶えた、その先。例えば、誰もが一度は憧れる「1億円」を超える資産を作って、悠々自適な生活を送る卒業生もたくさんいます。実は、こうした卒業生たちも、はじめは知識ゼロからのスタートでした。ここでは、その一部を紹介します。

Kさん
〈株式投資スクール〉卒業生

受講から15年で
資産1億円を達成
海外旅行に毎年行ける生活へ

じゅんさん
〈株式投資スクール〉卒業生

受講から4年で
資産1億円を達成
早期リタイアし悠々自適生活へ

きみこさん
〈不動産投資スクール〉卒業生

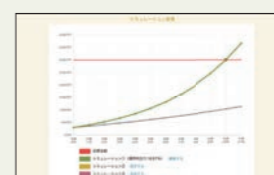
受講から5年で
資産1億円を達成
夢だった沖縄への移住生活へ

目標を叶えるための資産設計サポートツール「S Compass」

「S Compass (エスコンパス)」は、理想の人生や目標を叶えるために必要なサポートを網羅した、完全オリジナルのオンラインツール。卒業後も無料で使うことができるので、生涯の資産設計をサポートしてくれます。 ※メインスクールの受講生のみ利用できます。



動画やツールを通して、理想の人生と改めて向き合ったり、目標を設定したり、その目標にあった学びの進め方や資産形成の方法を身につけることができます。



パーソナルマネー分析ツールや、AIが分析する資産設計シミュレータを使って、目標を叶えるための戦略が見える化し、実践に移していくことができます。

1 3ヵ月ですべて身につく

2 1年間サポートが続く

3 生涯資産が増やせる

1 3ヵ月ですべて身につく

2 1年間サポートが続く

3 生涯資産が増やせる

こんな人が「スクール受講生」として学んでいます



老後の生活への
漠然とした不安を
なくしたい



資産運用は未経験だけど
NISA や iDeCo を使って
投資を始めてみたい



子どもの夢を叶えられるよう
教育費をできるだけ
蓄えておきたい



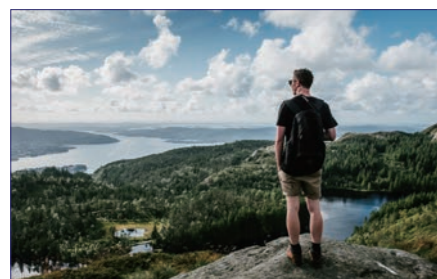
給与だけに頼らず
もうひとつ収入の柱を
作っておきたい



毎年、海外旅行に
行けるくらいのお金のゆとりがほしい



資産運用を味方につけて
できるだけ早く
アーリーリタイアしたい



「ほったらかし」でも
資産が増える仕組みを
つくりたい

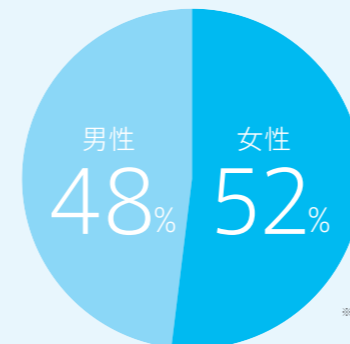


独学での資産運用を卒業して
投資家として
ステップアップしたい



パートナーに左右されずに
生きていける
経済的基盤を築きたい

数字でみる受講生の全体像

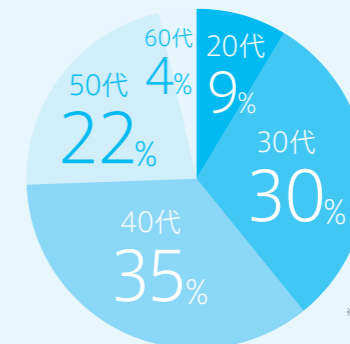


※ 2021年11月に、スクールの受講生1,799名から得たアンケートの回答を基に作成。

受講生の男女比

男女比はほぼ半々

かつては男性が80%でしたが、現在は女性が優勢。女性の意識の高まりを感じる結果に。

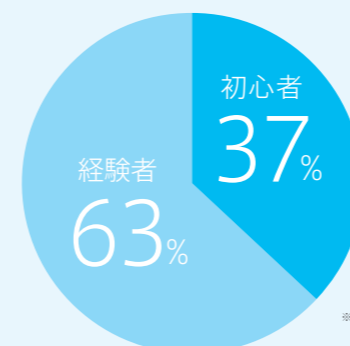


※ 2021年11月に、スクールの受講生1,812名から得たアンケートの回答を基に作成。

受講生の年代

30代、40代、50代が中心

30代、40代、50代が中心ですが、その他にも幅広い年代の人が受講しています。

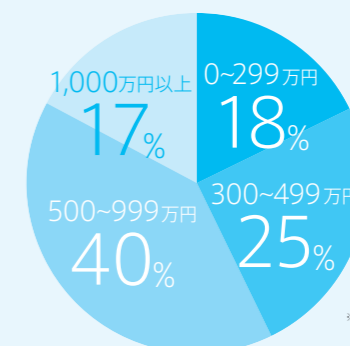


※ 2020年7月～2021年11月に、スクールの受講生2,052名から得たアンケート回答を基に作成。

投資スクールの初心者・経験者の割合

経験者も、未経験者も

経験のない人は無理なく、経験のある人はより深く学ぶことができます。

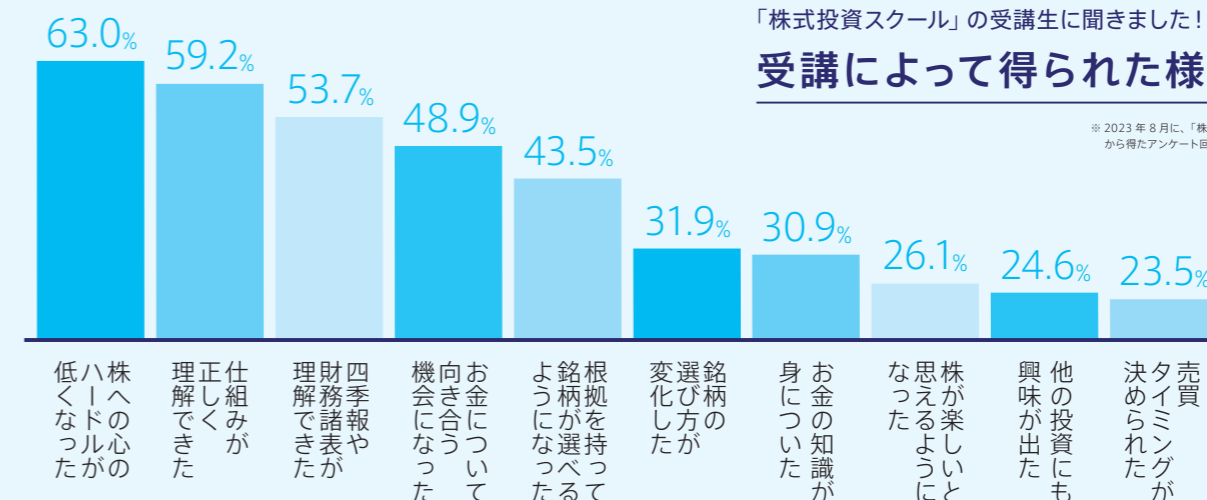


※ 2020年7月～2021年11月に、スクールの受講生2,052名から得たアンケート回答を基に作成。

受講生の年収

受講生の年収は実に様々

どんな年収の人でも無理なく実践できるカリキュラムになっています。



「株式投資スクール」の受講生に聞きました！ 受講によって得られた様々な変化

※ 2023年8月に、「株式投資スクール」の受講生395名から得たアンケート回答（複数回答可）を基に作成。

スクール受講で広がる「人生の選択肢」



教材が発送されたら受講スタート

教材の発送と同時に、教室授業やZoom授業の予約をしたり、動画授業を見たりできるようになります。教材の到着を心待ちにしながら、新たな学びへの準備を始めていきましょう。



カリキュラムが一周できたら いよいよ実践開始

スクールのカリキュラムは1つずつ段階的に学べる「ステップアップ式」。第1回の授業から順番に受講していただくと実践に必要な知識とノウハウが網羅的に身につくので、カリキュラムが一周できたら実践への準備は万全です。



繰り返し受講することで 知識とノウハウを さらに強化

教室授業・Zoom授業は平日や週末の開催に加えて、大型連休などの3日間で学び切る集中日程も開催。一度学んだ内容でも、実践後に再度受講することで、より理解が深まることも。1年間の受講期間中は、いずれの日程も「受け放題」です。そのメリットを活かし、時間の許す限り繰り返し受講して、あなたの可能性をどんどん広げていきましょう。



卒業 入学から 1年後

入学当初に掲げた目標が現実のものに！

「家計を見直して貯蓄体質になりたい」「資産運用への一歩を踏み出したい」「もっと投資で大きな成果を出せるようになりたい」—— スクールに入学することで、こうした目標が1年後には現実のものとなるはず。1年前よりも着実に成長した自分に拍手を送り、清々しい気分で卒業を迎えてください！



卒業生としてイベントやセミナーに参加

ファイナンシャルアカデミーと受講生の関係は、卒業によって終わることはありません。AI資産設計ツール「S Compass」は受講期間終了後も使うことができ、生涯にわたってあなたの資産設計をサポートし続けます。加えて、スクール受講生や卒業生限定の無料イベントやセミナーも。気になるものがあれば積極的に参加しましょう。

卒業から 1年後

卒業から 5年後

卒業から 10年後

卒業から 15年後

老後

やりたいことを、どんどん叶えていく

お金は本来、「目的」ではなく、やりたいことを叶えたり、自分らしい人生を実現するための「道具」です。資産にゆとりが持てるようになったら、やりたいことをどんどん叶えていきましょう。「メジャーリーグを現地で観戦してみたい」「田舎にセカンドハウスを持って二拠点生活をしたい」—— あなたのやりたいことは何ですか？



アーリーリタイアや独立・起業も選択肢に

資産運用によって給与所得以外の「2つ目の収入の柱」が作れたら、人生の選択肢は大きく広がります。アーリーリタイアはもちろん、「生活するための仕事＝ライフワークを卒業し、自分が本当にやりがいを感じられる仕事＝ライフワークをしたい」—— そんな想いも叶うかもしれません。



「ビギナーアシスト編」で基礎固め

ゼロから学ぶ人や、改めて基礎をしっかりと固めたい人は、通常の授業を受ける前に「ビギナーアシスト編」の動画を視聴して基礎固めをするのがおすすめです。難しい用語や仕組みなどをあらかじめマスターしておくことで、その後の理解がよりスムーズになります！

※「ビギナーアシスト編」がないスクールもあります。



「Family Party」に参加してモチベーションアップ

スクールの垣根を超え、多くの受講生が参加する「Family Party」は、多くの受講生が楽しみにしているイベントのひとつ。先輩受講生や同じ時期に入学した受講生がどのように学び、実践しているのか情報交換することで、モチベーションがさらに高まるはず。*



卒業時よりさらに大きな成果が 安定して出せるように

卒業後も実践を続けていくと、スクールで学んだ知識やノウハウに経験が積み重なることで、さらに大きな成果が得られるようになっていくはず。株式投資で安定的に大きな成果を出せるようになったら次は不動産投資、というように新たな資産運用にチャレンジするのもよいタイミングです。



お金の不安のない、ゆとりある老後

長生きできることは本来嬉しいことのはずなのに、「老後」と聞くとお金の不安ばかりが先に立ってしまいませんか。人生100年時代を生きる私たちは、約40年という、現役時代と同じくらいの長い期間を「老後」として過ごすことになります。お金の不安なく老後を迎えられれば、新しい趣味に挑戦したり、やり残したことを一つずつ叶えたりと、お金はもちろん、心にもゆとりある老後を過ごすことができるはず。

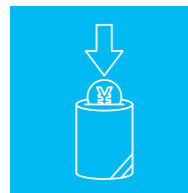


受講料について

スクールの受講料は「入学金」と教科書がパッケージに入った「カリキュラム一式」、教室授業・Zoom 授業・動画授業が1年間繰り返し受講できる「年間授業料」の3つから成り立っています。各スクールごとに、教室授業・Zoom 授業・動画授業のすべてを受講できる「基本プラン」と、動画授業を受けることができる「動画プラン」があります。

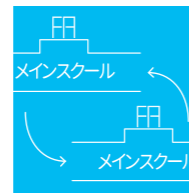
	株式投資 スクール	または 投資信託 スクール	または 不動産投資 スクール	または お金の教養 スクール
プラン	基本プラン  教室  Zoom  動画		動画プラン  動画	
入学金	30,000 円		30,000 円	
カリキュラム一式	248,000 円		248,000 円	
年間授業料 (動画授業)	80,000 円		80,000 円	
年間授業料 (教室・Zoom 授業)	80,000 円		—	
合計	438,000 円 税込 481,800 円		358,000 円 税込 393,800 円	

※受講料は税抜で表記しています。



受講料全額返金制度

教材発送から15日以内であれば受講料を全額返金。リスクゼロで学びをスタートできます。
※1人1回・1講座まで

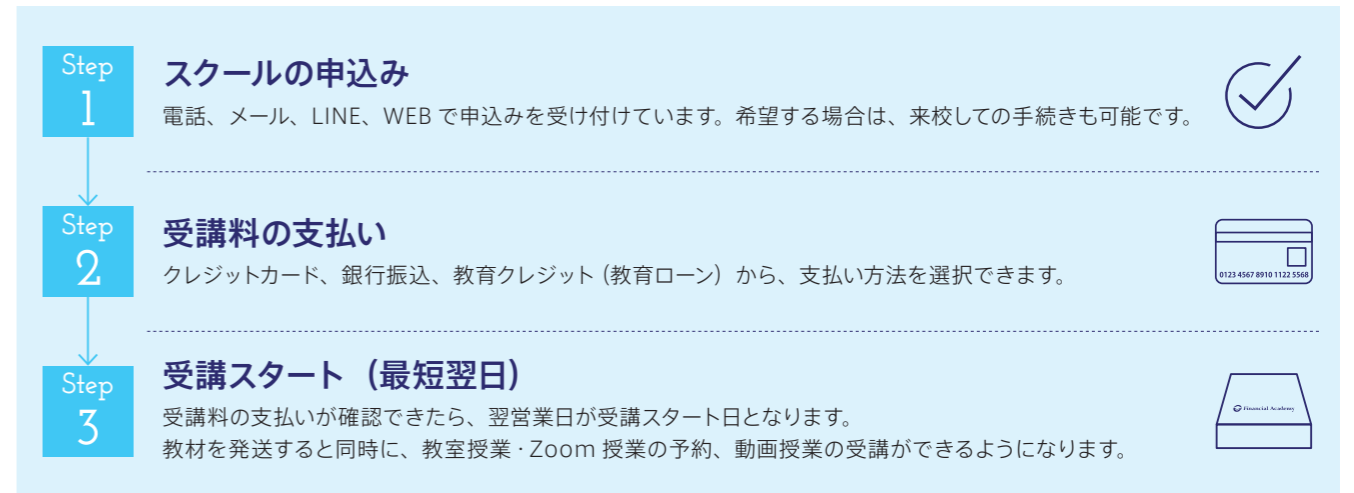


スクールチェンジ制度

メインスクールを受講して内容に満足できなかった場合、受講開始から15日以内に申込み、1人1回・1講座まで他のスクールに変更が可能です。

受講手続きについて

受講スタートまでの流れ



受講料の支払い方法

受講料の支払い方法にはクレジットカード、銀行振込、教育クレジット(教育ローン)があります。

クレジットカード



VISAやMASTERなど、ほぼすべてのカードが利用できます。分割払いも可能です。

銀行振込



当校指定口座に直接振り込む方法です。一括払いのみの利用となります。

教育クレジット(教育ローン)



教育クレジット(教育ローン)を利用して、長期の分割で支払うことも可能です。

申込み・問合せ方法

申込み・問合せは電話、メール、LINE、WEBにて受け付けています。

電話



0120-104-384
(フリーダイヤル)

月火水金 10:00 ~ 20:00
木土 10:00 ~ 17:00

メール



申込み時に送られるメールのURLで手続きできます。もしくは「info@f-academy.jp」宛にご連絡ください。

LINE



LINE公式アカウントを友だち登録したうえで、トークからご連絡ください。



WEB



「www.f-academy.jp」の「コースを探す」メニューから該当講座のページにアクセスしてください。



※来校での申込み、問合せも受け付けています。事務局までご希望をお知らせください。

よくある質問

受講を検討している人から事務局がよく質問いただくことをまとめました。これ以外にも質問や疑問がありましたら、気軽に事務局までご連絡ください。また、ファイナンシャルアカデミー認定講師や事務局スタッフと直接会って、あるいはオンラインや電話で相談ができる「入学・受講相談」もあります。

01 Q. お金について勉強したことがないため、授業についていけないのが不安です。

A. 当校のカリキュラムは、基礎から応用に向かって段階を追って学べるステップアップ式になっているので安心してください。また、一部のスクールでは、難しい用語などを重点的に解説した「ビギナーアシスト編」の授業を用意していますので、ぜひ活用してください。

02 Q. 自分に合うスクールがわからず、迷っています。

A. 事務局まで気軽にご相談ください。じっくり相談したい場合には、ファイナンシャルアカデミー認定講師が1対1でスクール選びの相談に乗る「入学・受講相談」もおすすめです。

03 Q. 教室授業と Zoom 授業は、自由にどちらも参加できるのでしょうか。

A. 「基本プラン」で申し込んだスクールであれば、教室授業と Zoom 授業、そして動画授業のすべてを自由に受講いただけます。例えば、今週はリモートワーク後に自宅で Zoom 授業を受け、翌週、翌々週は教室授業に参加する、といったことも可能です。

04 Q. 動画授業は、いつ収録された授業が視聴できるのでしょうか。

A. 動画授業は、開催中の授業スケジュールに加え、基本的に過去2期分の授業が受講できるようになっています。ですから、どのタイミングで入学をしても、すぐに過去の授業をまとめて視聴することができます。最新の動画授業は、原則、教室授業・Zoom 授業が開催されてから3営業日以内に配信されます。

05 Q. 仕事が忙しいのですが、働きながらも勉強できますか。

A. 当校では、仕事や家事で忙しい人でも自分のペースで学べるように、教室・Zoomでの授業を収録したアーカイブ動画を動画授業として提供しています。多くの受講生が、週末や通勤中など時間の都合に柔軟に合わせて学んでいます。

06 Q. 複数のスクールを同時に受講するのは大変でしょうか。

A. 当校のスクールには、教室授業、Zoom 授業、動画授業の3つの受講スタイルがあり、教室授業や Zoom 授業も平日や週末、大型連休など、幅広い日程で開催しています。こうした授業の選択肢を活用して、「お金の教養スクール」でお金との付き合い方や考え方を身につけながら、「株式投資スクール」や「投資信託スクール」で資産運用の実践ノウハウを学ぶなど、複数のスクールを同時に受講している受講生もたくさんいます。幅広い知識を身につけることにより、より効果的に資産を増やしていくことが可能になります。

07 Q. パソコン操作が苦手なのですが、受講に問題はありますか。

A. 受講生専用のマイページから Zoom 授業や動画授業を受講するのに特に難しい操作は必要ありませんので安心してください。ただし、Zoom 授業を受講する場合は、オンライン会議システム「Zoom」が利用できるよう設定しておく必要があります。

08 Q. 教材が届くのはいつですか。また教材の受け取り場所は自宅以外も指定できますか。

A. 受講料の支払いが確認できたら、翌営業日に教材を発送します。受け取り場所は、お住まいの住所の他、ヤマト運輸の営業所に変更することも可能です。変更を希望する場合は、事務局までご連絡ください。

09 Q. すでに申込みましたが、受講料の支払い前であれば支払い方法を変更することはできますか。また、領収書は出してもらえますか。

A. どちらも可能です。事務局へご連絡ください。

入学・受講相談

「どのスクールが自分に向いているのだろうか」「効率的な学び方について事前を知っておきたい」「どのくらいの期間で成果が出せるようになるのだろうか」——そんなスクールや受講制度に関する入学前の疑問や不安を、ファイナンシャルアカデミー認定講師や事務局の専門スタッフに1対1でじっくりと相談できます。



相談方法：来校・オンライン・電話（各45分）

※来校相談は東京・有楽町校での実施になります。

相談時間：10:00～20:00 開始（土日祝日も実施）

相談料：無料

申込み：<https://www.f-academy.jp/consul/>



こんな疑問を解決します

- 成果を出すための学び方について知りたい
- 投資を始めたいけれど、どれが自分に向いているのかが分からない
- 受講料や学ぶ手続きがよく分からない

こんな人におすすめ

- 将来のためにお金の勉強を始めたい人
- カリキュラムや制度について細かく確認したい人
- 体験セミナーを受講して、どのスクールに申込みか迷っている人

教室案内

ファイナンシャルアカデミーの教室は、東京の有楽町エリアにあります。隣接する丸の内・大手町とともに多くのビルが立ち並び日本最大のビジネス街で、駅から直結しており、アクセスは抜群。教室内も集中して学べる環境が整っています。

有楽町校 Y1～Y6 教室

東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 6F



卒業生の声

ファイナンシャルアカデミーで学んだ受講生の多くが、「お金について基礎から体系的に学ぶこと」の大切さを実感し、実際に大きな成果を出しています。ここでは、学んだことで自分らしい生き方、そして夢を実現した卒業生の声を紹介します。この他にも、ウェブページに卒業生の声を多数掲載しています。ぜひご覧ください。(https://www.f-academy.jp/voice/)



川島 永嗣さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

お金について知らないことを損をすることにつながる

僕は語学が趣味ですが、読書も欠かせない楽しみです。スポーツ以外にも、栄養学やビジネス書籍、そして漫画なども読みます。元々投資に興味がありましたが、ファイナンシャルアカデミー代表の泉さんの書籍、『お金の大事な話』と、『お金の教養』の2冊に出会ったことで、より深く金融について学んでみたいなと思いました。

プロスポーツの世界には、長年活躍される方もいらっしゃいますが、サッカー選手の寿命は意外に短いので、引退後も家族をしっかりと支えられるように資産を維持できる知識を手に入れる必要があります。実際に不動産投資スクールを受講してからは3軒の投資用物件を購入。学んで分かったことは、お金は夢を叶えるサポート役だということ。お金で幸せになるとは思わないが、お金があれば選択肢を増やすことができる。

スポーツ選手として大成功を収めても、資産運用で失敗されている人はいます。お金について知らないことは損をすることにもつながるので、ファイナンシャルアカデミーの授業を通じて私自身も勉強を続けながら、友人にもぜひ紹介していきたいです。



竹野 かおりさん
〈株式投資スクール〉卒業生

仲間ができたということはすごく大きい

実際に投資して、それがなくなったらどうしようって、始めは怖かったです。投資するために学校に入ったのに矛盾しているんですが、怖くて少ししか投資できなかったんです。でも、それがプラスになったときにすごく嬉しくて。最初は500円とか1,000円の規模のプラスだったんですが、どんだのめり込んでいって、1年目の利益が6万円だったんですが、それが2年目に150万円になりました。ファイナンシャルアカデミーで基礎を学んだうえで投資ができて、いい成果が残せたというのはすごくよかったなと思います。

他にスクールに通ってよかったなと思うのは、仲間ができたということ、これはすごく大きいですね。受講生同士のコミュニティができて、今メンバーが50名超いるんですが、そのメンバーで勉強会や情報交換会をやっていて、そこで株式投資以外の投資の相談なんかもしています。みなさんが着目している銘柄の情報を交換しあって、自分が気づかなかったところに気づくこともできますし、いろんな職業の方がいらっしゃるの、その業界の話の聞けたりするのが自分にとってすごくプラスになっているなと感じます。



伊藤 真彬・直美夫妻
〈不動産投資スクール〉
〈株式投資スクール〉卒業生

夫婦間でお金に関する共通言語が持てた

直美は株式投資スクール、真彬は不動産投資スクールをそれぞれ同時期に受講したのですが、「週に2回・夕食後の22時スタート」というふうに、あらかじめ受講のスケジュールを立てました。講義視聴後はそれぞれ何を学んだか情報交換をして、どのように自分たちの実生活に応用・実践するかアイデアを出し合いました。晩酌をしながら夜な夜なのディスカッションはとても楽しくて、結婚前にお互いの新たな一面を発見するきっかけになりました。ウェブの講座なので、電車やバスの待ち時間中もスマホから何度も繰り返し観られるのが便利です。受講を始めてから購入した銘柄は約半年で25%増になり、1年間で2件の物件を買うことができました。

夫婦間でお金に関する共通言語を持つことができたのが一番の成果です。スタバの20円の節約を「ラッキー」と喜びつつ、10万円の投資の1%の損失(1,000円)を「たった」と思って蓋をして見逃していた2人の共通言語は、今考えると怖い笑えます。またお金のタブーや見栄を一切なくして、将来展望や理想の人生についてよく話すようになったことで、2人の絆が深まりました。



Akiko さん
〈投資信託スクール〉卒業生

NISAで積み立てして4年で400万円程の評価額に

たまたま本屋で手に取った、とあるFPの方が書いた本を見て、給与だけでは老後資金が足りなくなること、投資の必要性を知りました。マネーセミナーをネットで検索してたくさん無料セミナーをハシゴしましたが、FPさんが主催のセミナーは保険商品、不動産が主催していれば不動産と、そのほとんどが商品を買いたいポジショントーク込みのため、学ぶには信頼の置けないものばかりでした。

色々なセミナーに参加するなかで、ファイナンシャルアカデミーはとてもわかりやすく、かつ実践的で、大変ためになりました。そして他社と違って中立的なファイナンシャルアカデミーは、誰に対しても忖度のない信頼できる学校だと感じました。

学んだことで投資ポリシーを持てたことが、自分の投資家人生にとって役に立っています。何も知らなければ自分のリスク耐性も考えずにアクティブファンドに手を出し、泣きを見ていたかもしれません。NISAの枠内でコツコツ積み立ててきたものが4年で400万円近くに。ただ何となく貯蓄をしていた頃より、自覚的にお金を増やせている感覚があり、漠然と感じていた将来への不安が、自信に変わっていているのを感じています。

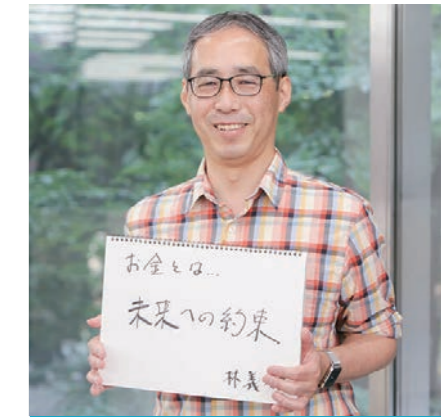


茂樹さん
〈株式投資スクール〉卒業生

コロナショックを乗り越え500万円を超える利益を獲得

30歳手前になり、投資に関するセミナーや儲け話など、色々な話が周囲から入るようになりました。その多くは、高額商品売りつけるビジネスでした。「お金に対してちゃんと知りたいけれど、どこで知れるんだろうか」そう考えていた頃、ファイナンシャルアカデミーの存在を知り、現実的な選択肢として一番惹かれた「株式投資スクール」に入学しました。当時は投資資金がなかったため、2年の受講期間中は軍資金と知識を蓄えることに専念しました。その後、「投資信託スクール」も受講し、投信やETFで利益が出せたことを契機に、2019年から個別株にも本格的に挑戦することを決めました。

順調に利益を出したその矢先、まさかのコロナショックが到来。ダメージはありましたが、感情をコントロールして損切りができたおかげで、損失を最小限に留められました。また、授業で教わっていたことを思い出し、投資戦略もシフトして結果的には荒れ相場をうまく切り抜けることができました。その後、4倍にも成長する急成長株をうまく見つけ出したこともあり、2020年にはトータルで500万円を超える利益を獲得することができました。



林 義徳さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

50代から不動産投資を始め3年で家賃収入1,500万円超

会社員として長年キャリアを積み重ねながらも、リーマンショック時には勤務先でリストラが行われ「サラリーマンも安泰ではない」と痛感するようになりました。また同じ頃、定年制度も見直され、定年後の再雇用では給料が大幅に下がることを知り、この先の子どもの教育費に関しても不安を感じるようになりました。

独学で株式投資も始めてみたのですが、思うように結果が出せず、やはり知識は必要なんだと考えるようになりました。ファイナンシャルアカデミーの存在は前々から新聞などで知ってはいたのですが、ちょうどタイミングよく、授業の一部を凝縮して学べる機会があったので思い切って参加することに。内容に触れてみるとすごく興味深く、本格的にもっと学びたいと思うようになりました。そこで一念発起してファイナンシャルアカデミーに入学することを決意しました。

受講開始から約2カ月で自分名義で初となる投資用区分マンションを取得。その後は、神奈川と大阪に2棟、計18世帯のオーナーになり、受講開始から3年で年間1,500万円を超える家賃収入を得ることが出来ました。

ファイナンシャルアカデミー基本制度規約

第 1 条 (定義)

この制度規約（以下『本規約』）は株式会社 FinancialAcademy（以下、『当校』）が提供するメインスクール、ゼミ、アドバンススクール、その他の講座の受講にあたっての条件等を定めるものです。

メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに該当する講座の一覧はこちら (https://www.f-academy.jp/school/list.html) で確認できます。

第 2 条 (規約の適用)

各講座への申込みをもって、本規約、当校の「ファイナンシャルアカデミー利用規約」及び「個人情報保護方針」に承諾したものとみなします。

第 3 条 (申込みと契約の成立)

- 各講座への申込み意思を示し、当校所定の受講料の支払いをした時点で契約が成立するものとします。
- 受講料の支払いをすることで、該当講座の受講権利を得られるものとします。なお、メインスクールを受講する際は、すでに入学金を納入している場合、入学金を優待・免除されている場合を除いて入学金の納入が必要です。入学金を納入しメインスクールで学んでいる受講生（正規受講生）は、当校所定のサポートを受けることが可能になります。
- 当校の講座は、カリキュラム一式等の物販及び授業等の役務により構成されます。受講料は提供する物販と役務の合計金額となりますが、それぞれで受講料の支払い方法や、クレジットカードの引き落とし日が異なる場合があります。
- 当該商品に関する契約が成立した後であっても、申込み者に不正行為または不適当な行為があったことが判明した場合、当校は、当校の判断により当該契約を取消、解除、その他適切な措置をとることができるものとします。

第 4 条 (受講期間)

メインスクール、ゼミ及びアドバンススクールは、教材発送日から起算して 1 年間を受講期間とし、その他の講座については、各講座所定の受講期間に準じます。ただし、第 8 条、第 9 条が適用される場合には、受講期間は延長されます。

第 5 条 (受講スタイル)

受講スタイルには、教室授業、Zoom 授業、動画授業があり、各講座所定の受講スタイルから選択できます（選択可能な受講スタイルは講座により異なります。）教室授業、Zoom 授業を選択する場合には、動画授業も併せて申込み必要があります。動画授業のみを申込み、受講している場合は、受講期間中に限り、教室授業、Zoom 授業権利を追加申込みすることができます。ただし、その場合の受講期間は、動画授業の受講期間から変更されません。

〈教室授業〉
教室においてリアルタイムで授業を受講できます。
〈Zoom 授業〉
オンライン会議システム「Zoom」を介し、リアルタイムで配信される授業を受講できます。Zoom 授業において、インターネットを利用するとに関して発生する一切の費用は、受講生で負担するものとします。

〈動画授業〉
開催済みの授業を収録した動画を、マイページから視聴できます。
教室授業、Zoom 授業権利がある受講生で、授業に参加できなかった場合でも、教室授業または Zoom 授業を収録した動画で受講が可能です。なお、すべての教室授業または Zoom 授業が動画授業として配信されるわけではありません。また、動画は、開催日から原則として 3 営業日以内に配信されます。

- メインスクール
「教室授業＋Zoom 授業＋動画授業」または「動画授業」から選択できます。
※メインスクールの教室授業、Zoom 授業権利は、受講期間中何でも授業に参加できる権利です。
- ゼミ・アドバンススクール
「動画授業」が基本となります。一部のゼミ・アドバンススクールについては、教室授業、Zoom 授業の提供があります。
※ゼミ・アドバンススクールの教室授業、Zoom 授業権利は、受講期間中に 1 クールのみ授業に参加できる権利です。この権利は、受講期間中であれば、何でも追加申込みが可能です。
- その他の講座
各講座所定の受講スタイルに準じます。

第 6 条 (受講方法)

教室授業、Zoom 授業、動画授業によって受講方法が異なります。それぞれの手順を確認のうえ、受講してください。

〈教室授業〉
・マイページから予約をする必要があります。所定の手順に従い予約してください。メインスクールは授業開催日の 45 日前から、ゼミ・アドバンススクールは授業開催予定の公開と同時に、マイページから予約可能となります。
・予約は授業開催日が受講期間中の日程に限り有効です。
・一度に予約できる回数はスクールごとに定められた上限があります。上限に達した場合には、予約した講座の開催日を過ぎると、その回数分が新たに予約できるようになります。
・授業によっては、当校が用意した席数を超えた時点で、キャンセル待ちになることがあります。キャンセル待ちで予約をした場合、前日 16 時までに席の準備ができなかった場合は参加できません。その場合、受講料全額返金制度を利用する場合を除いては、当校は、すでに支払った受講料について、返金を行わないものとします。
・授業開始 15 分前から教室に入室できます。
・補助資料がある場合、授業当日に参加した場合にのみ、該当の授業の補助資料を教室で配布します。
・教科書の貸出は行っておりません。

〈Zoom 授業〉
・マイページから予約をする必要があります。所定の手順に従い予約してください。メインスクールは授業開催日の 45 日前から、ゼミ・アドバンススクールは授業開催予定の公開と同時に、マイページから予約可能となります。
・予約は授業開催日が受講期間中の日程に限り有効です。
・オンライン会議システム「Zoom」への事前登録が必要です。事前登録については、Zoom の公式ウェブサイトを確認ください。
・一度に予約できる回数はスクールごとに定められた上限があります。上限に達した場合には、予約した講座の開催日を過ぎると、その回数分が新たに予約できるようになります。
・予約した授業を受講するための URL は、マイページから確認できます。授業開始 15 分前より、その URL にアクセスすることで受講することができます。
・補助資料は、PDF ファイル形式で配布します。

〈動画授業〉
・マイページの動画視聴画面から視聴できます。
・補助資料は、当該授業が動画授業の配信対象である場合に限り、動画公開と同時にされた時点でマイページの動画視聴画面から PDF ファイル形式で配布されます。

第 7 条 (受講スタイル変更制度)

メインスクールに限り適用されます。
教室授業もしくは Zoom 授業権利のどちらか一方のみを選択して入学した場合、申込みをしたスクール毎の受講期間中、1 年間に一度だけ、教室授業から Zoom 授業、または Zoom 授業から教室授業に変更することが可能です。受講スタイル変更制度の利用を希望する旨を、事務局に連絡してください。

第 8 条 (継続受講制度)

メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに限り適用されます。
受講期間終了 10 日前から申込みことができ、それぞれ所定の受講料を納めることで受講期間を延長することができます。なお、継続受講制度の申込みをした時点で、これまでに所定の入学金を納めていない場合は、入学金が優待・免除されている場合を除き、別途入学金を納入するものとします。

第 9 条 (休学・復学制度)

メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに限り適用されます。
やむを得ない理由により一時的に受講の継続が困難な場合に、受講期間中 1 回のみ、最長 12 ヶ月休学することができます。

毎月 15 日までに申請することで翌月 1 日より休学が適用され、休学期間分受講期限が延長されます。休学期間中は、一部の機能を除き、すべての授業の受講、受講サポート、各種提供機能を利用できません。
※マイページへのログイン、S Compass、マネログ、事務局への問合せなどは引き続き利用可能です。また、上記に限らず、当校が休学期間中も提供を認めるサービス・機能についても利用可能です。

〔休学・復学制度の利用の流れ〕
「休学・復学制度」の利用を希望する旨を、事務局に連絡してください。事務局から申請フォームをメール送付しますので、必要事項を入力し、送信してください。事務局にて内容を確認後、対応が完了いたしましたら、メールにてお知らせいたします。申請された期間が終了すると、自動的に復学となります。申請した期間以外で復学を希望する場合は、事務局に連絡してください。

第 10 条 (スクールチェンジ制度)

メインスクールに限り適用されます。
受講した講座の内容に満足できなかった場合、「1 人 1 回・1 講座」まで他のメインスクールに変更することが可能です。
この場合の受講期間は、最初に申し込んだスクールと同じ期間となります。

スクールチェンジ制度は、受講料全額返金制度に準じた手続きを完了した場合にのみ適用され、この制度を利用した場合は、第 11 条の受講料全額返金制度は利用できません。
すでに支払い済みの受講料が、変更後のスクールの受講料と異なる場合の差額は、当校から返金、もしくは受講生が追加で支払うものとします。当校から差額分を返金する場合、当校所定の返金方法・タイミングに沿って返金します。受講生が追加で差額分を支払う場合、制度の申し出を行った 7 日以内に、当校所定の方法で支払うものとします。

〔スクールチェンジ制度の利用の流れ〕
教材発送日から起算して 15 日以内に、「スクールチェンジ制度」の利用を希望する旨を事務局へメールにて [info@f-academy.jp]宛に連絡してください。事務局から「スクールチェンジ制度利用申請書」をメール送付します。申請書に必要事項を記入のうえ、対象の教科書と一緒に返送してください。

第 11 条 (受講料全額返金制度)

当校が提供するすべての有料講座に適用されます。
受講した講座の内容に満足できなかった場合、以下の条件をすべて満たしていれば、「1 人 1 回・1 講座」まで受講料を全額返金します。

- 教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 15 日以内に、当校事務局へメールにて [info@f-academy.jp] 宛に「受講料全額返金制度」の利用を希望する旨を申し出ること
- 冊子教科書等がある場合には、受講料全額返金制度利用の申し出から 7 日以内必着で、以下の書類・教材をすべて事務局に送付すること

- 当校指定の返金依頼書
- 顔写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポートなど）のコピー
- 教科書等一式（冊子教科書等がある場合のみ）

- 返金を希望する理由が受講料全額返金制度の趣旨から外れていないこと

〔受講料全額返金制度の利用の流れ〕
教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 15 日以内に、受講料全額返金制度の利用を希望する旨を、事務局にメールにてご連絡ください。
事務局から「返金依頼書」をメール送付します。返金依頼書に必要事項を記入のうえ、必要書類と教科書等一式（冊子教科書等がある場合のみ）を事務局にお送りください。
その際の送料はご負担ください。事務局にて内容を確認し、不備・不足がなければ返金時期をメールで通知します。返金のタイミングおよび返金方法は、申込み時の条件により異なります。

〔受講料全額返金制度の対象とならないケース〕
・教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 16 日以上が経過している場合
・制度を利用する旨の連絡を事務局が受領してから 7 日以内に当校必着で、すべての書類・教材を返却できない場合（冊子教科書等がある場合のみ）
・規定回数を超えて制度の利用を希望した場合
・当校の教材を第三者からの売買・譲渡を通じて二次的に取得した場合
・その他、当校が受講料全額返金制度の趣旨から外れる利用と認めた場合

〔注意点〕
・内容に満足しなかった場合にのみ利用できる制度です。そのため受講料全額返金制度を利用した講座には再申込みはできません。
・冊子教科書等の教材がある場合、教材返送時の送料はご負担ください。着払いで返送があった場合、受講料から送料を差し引いた金額を返金します。
・事務局に対し、受講料全額返金制度の利用の意思が示された時点で、教室授業、Zoom 授業、動画の視聴及び WEB 教科書がある講座については教科書の閲覧ができなくなります。
・受講料全額返金制度の利用は、当校が提供するすべての講座を通じて「1 人 1 回・1 講座」までとなります。たとえば、不動産投資スクールで受講料全額返金制度を利用した場合、株式投資スクールなど他の講座では受講料全額返金制度は利用できません。
・不動産投資スクールと株式投資スクールを同時に申し込んだ場合も、受講料全額返金制度はどちらか一方の講座にのみ適用となります。
・申込み時に割引特典などを利用した場合、受講料全額返金制度を利用する講座を除く受講料の合計額に応じた割引が適用されたものとし、返金額を算出します。

・受講料全額返金制度を利用する講座と他講座を同時申込することで適用される特典は、受講料返金制度を利用した時点で無効となります。たとえば、不動産投資スクールと株式投資スクールを同時に申込み、特典で受講期間が両スクールとも 2 年となった場合でも、どちらかのスクールで受講料全額返金制度を利用した時点で、もう一方の講座の特典も無効となり、受講期間は 1 年となります。

第 12 条 (禁止事項)

受講生は、以下各号の行為を行ってはならないものとします。

- 申込みや制度利用時において、虚偽または不正確な情報を提供する行為
- 個人や講師を誹謗、中傷、脅迫し、またはそのおそれのある行為
- 著作権、商標権、その他の知的財産権を含む他人の権利を侵害し、またはそのおそれのある行為
- 本サービスを通じて入手した情報を、複製、販売、出版その他方法の如何を問わず、私的利用の範囲を超えて利用し、または第三者に開示、提供する行為
- 本サービスを通じて入手した情報を利用して、当校もしくは第三者に対して金銭等を要求し、または不利益もしくは損害を与える行為
- 本サービスの円滑な運営を妨げる行為、または当校および講師の信用または名誉を毀損する行為、もしくはそれらのおそれのある行為
- 犯罪行為、または法令に反する行為等公序良俗に反する行為、もしくはそれらのおそれのある行為
- 反社会的勢力等に関連する組織に属する行為、反社会的勢力に利益を与え、または利用する等不適切な関係を持つ行為、もしくはそれらのおそれのある行為

2006 年 1 月 1 日制定・施行
本規約は、2018 年 6 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2019 年 11 月 11 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2021 年 1 月 5 日より改定されました。
本規約は、2021 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 1 月 6 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 9 月 1 日より改定されました。
本規約は、2024 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2025 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2025 年 4 月 10 日より改定されました。
本規約は、2025 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2025 年 8 月 20 日より改定されました。

ファイナンシャルアカデミー受講規約

第 1 条 (定義)

この受講規約（以下「本規約」）は株式会社 FinancialAcademy（以下、「当校」）が提供する教室授業、Zoom 授業、動画授業を受ける際のルール等を定めるものです。

第 2 条 (禁止事項)

- 授業内容の録音、録画、写真撮影等はお控えください。
- 授業は申込者のみ受講できます。複数人での視聴はお控えください。
- 企業・団体による受講は、他の受講生に迷惑がかかる場合があるため、事前の許可がある場合を除いてお断りしています。
- 受講に必要な ID、パスワード、URL 等の譲渡及び貸与は一切禁止します。譲渡及び貸与の事実が発覚した場合は、当校は受講生に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限することができます。
- 当日及び後日のネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘行為は一切禁止します。
- 以下に該当する人は、円滑な授業運営のため、受講をお断りする場合があります。
 - 授業を録音、録画、写真撮影等した人
 - 教科書や授業で使用する資料の転写・複写または、ウェブサイト等へ公開した人
 - ネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘目的の人※
 - 他の受講生や講師に対し、暴言、暴力、セクハラ行為、プライバシーを侵害する行為等を行った人
 - 受講に必要な ID、パスワード、URL 等を譲渡及び貸与した人
 - ひとつの受講権利を使い、複数人で受講した人
 - 授業の進行に支障をきたす言動をする人
 - 明らかに体調不良の人、居眠りをしている人、飲酒している人
 - 立ち入り禁止エリアへ不当に侵入した人
 - その他、当校の運営上、事務局が不適切と判断した人

※当校では、受講生間における当日及び後日のネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘行為を一切禁止しています。これらに該当する営業・勧誘を受けた際は、事務局までお知らせください。これらの勧誘行為が発覚した場合、受講生への迷惑、及び当校の信用が大きく毀損する悪質な行為として然るべき対応をさせていただきます。被害を最小限に抑えるため、次の方法にて名前・姓・敬称先名・企業名などを公開する場合があります。

- 教室やイベント会場での掲示
- 当校ウェブサイトへの掲載
- 受講生へのメール送付等

第 3 条 (教室授業)

- 教室授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
- 最低開催人数は 5 名とします。
- 開催 3 日前の時点で、開催予定講座の予約人数が 5 名を下回る場合、講座の開催を中止する場合があります。
- 開催時期や、授業内容・講師は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
- 授業中のパソコンの使用や撮影は原則禁止とさせていただきます。一部の使用が許可されたスクール・講座におきましても、タイプ音や撮影音などが他の受講生の迷惑にならないようにご注意ください。
- 15 歳未満の方については、他の受講生の集中を妨げる可能性があるため入室をお断りします。
- 資料は授業に参加した人にもみ配布します。
- 授業中に、当校及び当校グループのウェブサイト等に開催報告を掲載するための写真撮影や、講師トレーニングのための映像撮影をする場合があります。最大限、個人が特定されない写真を使用させていただきますが、万が一写真の変更希望がある場合には、事務局までご連絡ください。

第 4 条 (Zoom 授業)

- Zoom 授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
- 補助資料がある講座について、補助資料は、事前の案内を確認のうえご準備ください。
- 最低開催人数は 5 名とします。
- 開催 3 日前の時点で、開催予定講座の予約人数が 5 名を下回る場合、講座の開催を中止する場合があります。
- 授業内容や講師は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
- 当校は、システム若しくは通信回線等の障害又は停電、騒乱、火災若しくは天災地変等の不可抗力によって、予告なくサービスの一部又は全部の提供を一時停止することがあります。
- 当校は、当校または当校から委託を受けた者が前項に基づく修理又は復旧を行っている間、受講生が動画視聴できないことについて、当校に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。

第 5 条 (動画授業)

- 動画授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
- 補助資料がある講座については、マイページの動画授業受講画面から確認できます。
- 配信される授業や公開の時期は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
- 当校は、システム若しくは通信回線等の障害又は停電、騒乱、火災若しくは天災地変等の不可抗力によって、予告なくサービスの一部又は全部の提供を一時停止することがあります。
- 当校は、当校または当校から委託を受けた者が前項に基づく修理又は復旧を行っている間、受講生が動画視聴できないことについて、当校に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。

2006 年 1 月 1 日制定・施行

本規約は、2018 年 6 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2019 年 11 月 11 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2021 年 1 月 5 日より改定されました。
本規約は、2022 年 1 月 6 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 9 月 1 日より改定されました。
本規約は、2024 年 4 月 1 日より改定されました。

ファイナンシャルアカデミー利用規約

第 1 章 総則

第 1 条 (規約の適用)

- この「ファイナンシャルアカデミー利用規約」（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社 FinancialAcademy（以下、「当校」といいます。）が提供する Web サービスならびに、各種スクールや講座等のサービスを包括するサービス(以下、「本サービス」といいます。)を利用する個人及び法人(以下、「利用者」といいます。)と当校に対して適用されます。
- 当校が、利用者に対して発する第 3 条所定の通知は本規約の一部を構成するものとします。

第 2 条 (規約の変更)

- 当校は、以下の場合に、利用者の了解を得ることなく本規約および付随する各種規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の本規約および付随する各種規約によるものとします。
 - 利用規約および付随する各種規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき。
 - 利用規約および付随する各種規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 変更後の本規約および付随する各種規約は、その内容および効力発生日を、当校の Web サイトに表示し、または当校が定める方法により通知することで周知します。変更後の本規約および付随する各種規約は、効力発生日から効力を生じるものとします。

第 3 条 (当校からの通知)

- 当校は、当校の Web サイトでの掲示や電子メールの送付、その他当校が適当と判断する方法により、利用者に対し、随時必要な事項を通知します。
- 前項の通知は、当校が当該通知を当校の Web サイト上又は電子メールで行った場合は、Web サイト上に掲示し、又は電子メールを送付した時点より効力を発するものとします。

第 2 章 利用について

第 4 条 (付随規約の遵守)

当校サービスの利用に関しては、当校及び関連法人で別途定められた各種制度、規約及び規定（その名称を問いません）に同意していただくことが条件となります。本規約への同意をもってこれらの付随する各種制度及び規定についても同意していただいたものとみなします。付随規約等に関してはこちら（https://www.f-academy.jp/sitemap.html#kiyaku）を確認できます。

第 5 条 (禁止事項)

本サービスの利用に際して、以下の行為を禁止します。これらに違反した場合、当校は、利用者による取引を停止したり、以後の取引をお断りしたりすることがあります。また、利用者の違反行為により当校に損害が生じた場合、利用者は、その損害すべて（合理的な弁護士費用などを含む）を速やかに賠償する責任を負うものとします。

- 当校、他の利用者、委託元企業その他の第三者の権利、利益、名誉等を損ねる行為
- 詐欺目的による注文行為やご購入する意思なく商品等を注文する行為、他人になりすましての取引行為、虚偽の情報を入力する行為、その他の不正行為
- 法令に違反する行為
- 当校が定める各種規約に違反する行為
- 社会通念の範囲を超える 相談取り、電話にての長時間にわたる質問等、他の利用者へのサービス低下、ならびに当校の運営上、支障が出る恐れのある行為
- 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
- 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っていることと当校が判断した場合
- 過去当校との契約に違反した者又はその関係者であると当校が判断した場合
- 当校が開設しているソーシャルメディアアカウント上で、下記に該当する事項及び該当する恐れのある事項（以下「削除事項」といいます）については、ユーザーコンテンツであっても削除、その他必要と認める措置を講じさせていただきます。
 - 当校アカウントに関係しない事項
 - 誹謗中傷や第三者の権利を侵害する事項
 - 個人情報を含む事項
 - 違法な情報や猥褻な内容を含む事項
 - 政治的または宗教的な広告・宣伝・勧誘に関する事項
 - その他、当校アカウントの運営にあたり当校が不適切と判断した事項

第 6 条 (知的財産権)

利用者は、本サービスを通じて、又は広告主により与えられる当校が利用者へ提供する情報(映像・音声・文章・写真・ソフトウェアを含む)が著作権、商標権、特許権、もしくは他の知的財産権及び法律により保護されていることを認め、かつ同意するものとします。

第 7 条 (広告主との関係)

利用者は、本サービスを通じて見出される広告主又は他の業者の販促行動、並びにこうした接触に関連する他の条件、保証は、利用者と該当広告主又は業者との間のものであることを確認します。当校は、その広告主、リンク・サイト又は本サービスの使用により、利用者が接触し連絡する者や業者のあらゆる行為について責任を負いません。利用者は当該対応の結果、当校又はその使用者もしくは代理人以外の者、又は業者の行為から生じたいかなる損失・損害に関しても、当校を免責することに同意します。

第 3 章 本サービスの中断及び終了

第 8 条 (本サービス提供の中断)

当校は、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合には、利用者事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。

- 本サービス用設備の保守又は工事のため、やむを得ない場合
- 本サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合
- 第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合
- その他運用上又は技術上当校がサービスの一時的中断が必要と判断した場合

第 9 条 (本サービスの終了)

- 当校は、利用者に通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。
- 前項の通知は、当校の Web サイト上での掲示又は利用者への電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は第 3 条の定めによります。
- 当校は第 1 項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービスの終了に伴い生じる損害、損失、もしくはその他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

第 4 章 保護

第 10 条 (通信の秘密、秘密保持)

- 当校は、電気通信事業法第 4 条に基づき、利用者の通信の秘密を守るものとします。
2. 当校は、本サービスの提供を通して知り得た利用者の個人情報に関して、以下の場合を除き、第三者に開示又は漏洩しないものとします。
 - 前号の集計及び分析等により得られたものを、個人を識別又は特定できない態様にて提携先　等第三者に開示又は提供する場合
 - 商品等の発送にて運送会社へ提供する場
 - 本サービスに関わる部分の営業譲渡が行われ、譲渡先に対して法的に権利義務一切が引き継がれる場合
 - その他任意に利用者等の同意を得た上で個人情報を開示又は利用する場合
 - 裁判所の発する令状、その他裁判所の決定、命令又は法令に基づき開示する場合
 - 検察・警察・監督官庁からの適法・適式な情報の照会があった場合
- 当校の利益を守るために必要性があると当校が判断した場合
- 当校は、プロバイダー責任法（正称：特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律）第 4 条に該当する請求があった場合、当該請求の範囲内で情報を開示する場合があります。
- 個人情報の保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。
- 個人情報取得する際には利用目的を明確化するよう努力し、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得します。

第 11 条 (個人情報保護方針の遵守)

当校は、個人情報を適切に保護し、当校が別途当校のホームページ上に掲示する個人情報保護方針（プライバシーポリシー）を遵守します。

第 12 条 (アクセスログ等の取扱)

当校は、本サービスの利用者の IP アドレス、当該 IP アドレスから本サービスを利用した日時等のいわゆるアクセスログを記録することができるものとします。当該アクセスログについては、本章に定める他、犯罪が行われた場合や、犯罪が行われたと疑うに足りる理由がある場合や、検察・警察、監督官庁、弁護士会等の公的機関から照会を受けた場合には、それらの機関に対して、該当利用者の個人情報及びアクセスログを開示することができるものとします。そして、当校は、それらの情報開示による利用者からの損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

第 13 条 (クッキーの取り扱いについて)

1. クッキー (cookie) について
クッキー (cookie) とは、ウェブページを利用したときに、ブラウザとサーバーとの間で送受信した利用履歴や入力内容などを、利用者のコンピュータにファイルとして保存しておく仕組みです。次回、同じページにアクセスすると、クッキーの情報を使って、ページの運営者は利用者ごとに表示を変えたりすることができます。利用者がブラウザの設定でクッキーの送受信を許可している場合、ウェブサイトは、ユーザーのブラウザからクッキーを取得できます。なお、利用者のブラウザは、プライバシー保護のため、そのウェブサイトのサーバーが送受信したクッキーのみを送信します。

- クッキーの利用について

当校のサイトでは、ヤフー株式会社をはじめとする第三者から配信される広告が掲載される場合があります。これに関連して、当該第三者が、当校のサイトを訪問したユーザーのクッキー情報等を取得し、利用している場合があります。当該第三者によって取得されたクッキー情報等は、当該第三者のプライバシーポリシーに従って取り扱われます。ユーザーは、当該第三者のウェブサイト内に設けられたオプトアウトページにアクセスして、当該第三者によるクッキー情報等の広告配信への利用を停止することができます。

3. クッキーの設定について
利用者は、クッキーの送受信に関する設定を「すべてのクッキーを許可する」、「すべてのクッキーを拒否する」、「クッキーを受信したらユーザーに通知する」などから選択できます。設定方法は、ブラウザにより異なります。クッキーに関する設定方法は、お使いのブラウザの「ヘルプ」メニューで確認ください。ただし、「すべてのクッキーを拒否する」と、認証が必要なサービスを受けられなくなる等、インターネット上の各種サービスの利用上、制約を受ける場合がありますのでご注意ください。

第 14 条 (免責事項)

- 本サービスは不動産の取引や株の売買など投資を推奨するものではありません。実際の投資にあたっては自身の判断に基づいて行ってください。
- 当校は、本サービスの利用に関して利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとします。
- 当校は、本サービスの利用に際して、第 2 条 (規約の変更)、第 8 条 (本サービス提供の中断) 及び第 9 条 (本サービスの終了) があった場合に、利用者が被った損害又は損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
- 当校は、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
- 当校は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。
- 当校は、通信回線やコンピュータ等の障害におけるシステムの中断、遅滞、中止、データの消失、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他サービスに関してお客様に生じた損害に対して、一切責任を負わないものとします。
- 当校は、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。
- 本サービス利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、当校は、いかなる補償も行わないものとします。
- 当校開催のスクールや講座受講中の体調不良に関しては、当校は一切の責任を負わないものとし、いかなる補償も行わないものとします。

第 15 条 (損害賠償の請求)

利用者が本規約に反した行為、又は不正もしくは違法に本サービスを利用することにより、当校に損害を与えた場合、当校は当該利用者に対し、相応の損害賠償の請求（弁護士費用を含む）を行う場合があるものとします。

第 16 条 (準拠法)

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第 17 条 (管轄裁判所)

利用者と当校は、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

第 18 条 (附則)

2006 年 1 月 1 日制定・施行

本規約は、2018 年 8 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。